

款 5 労働費

項 1 労働諸費

目 1 労働諸費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の	一般財源
57,049,436 円	円	円	円	27,739,591 円	29,309,845 円

1 労働者対策事業

予算現額	49,296,000 円
事業決算額	48,508,338 円
予算執行率	98.4 %

中小企業等の労働者の福利厚生及び労働環境の改善を促進するため、津商工会議所、各労働団体及び一般社団法人三重中勢勤労者サービスセンターが実施する労務対策等事業に対し、支援を行った。

また、勤労者の生活支援のための協調融資事業を実施した。

(1) 中小企業等雇用労働対策事業
《事業概要》

津商工会議所が実施する中小企業等の雇用労働対策事業、地域経済及び地域社会の健全な発展に寄与する事業に対し、支援を行った。

区分	金額(円)
中小企業等雇用労働対策事業補助金	2,613,000

《事業評価》

労働者の福利厚生レクリエーション行事や企業セミナー、労務管理セミナーなどの実施により、勤労者の福祉の増進、労働者間の交流及び雇用の促進等を図ることができた。

(2) 労働団体助成
《事業概要》

中勢地区労働者福祉協議会ほか3団体が、労働者の社会的、経済的地位の向上及び福祉の増進を図るために実施する事業に対し、支援を行った。

区分	金額(円)
労働関係団体事業補助金	5,092,000

《事業評価》

各労働団体が文化・教養講座、体験教室、スポーツ・レクリエーション活動等や労働に関する相談会などを実施したことにより、労働者の教養・福祉・健康の増進、労働者相互の交流等を図ることができた。

(3) 三重中勢勤労者サービスセンター福祉共済事業促進
《事業概要》

勤労者の福祉増進、雇用の安定、中小企業等の支援のための事業や地域の活性化を促進するための事業等を実施する当該サービスセンターに対し、支援を行った。

会員事業所数 550事業所 会員数 6,500名 (平成29年3月31日現在)

区分	金額(円)
三重中勢勤労者サービスセンター運営補助金	13,000,000

《事業評価》

生活安定事業、健康維持増進事業、余暇活動事業、文化教養事業、チケット斡旋事業及び情報提供事業など、各種福利厚生事業を実施する当該サービスセンターへの支援を通じ、会員事業所の勤労者の福祉増進、余暇の充実、文化教養の向上及び勤労意欲の高揚を図ることができた。

担当 商業振興労政課

2 勤労者福祉センター管理運営事業

予算現額 6,388,000 円
 事業決算額 6,386,212 円
 予算執行率 100.0 %

《事業概要》

各種団体や企業、勤労者等が勤労者の福祉増進や勤労意欲の高揚を図るために実施する研修会や交流会等の事業に対し、会議室や研修室等を提供した。

使用件数（件）	利用者数（人）
1,979	51,708

《事業評価》

指定管理者による積極的な施設利用促進啓発などにより、各種団体、企業及び勤労者等が開催する会議や研修、健康診断などの会場として活用され、勤労者の健康増進や勤労意欲の向上に寄与することができた。

担当 商業振興労政課

3 勤労青少年対策事業

予算現額 2,259,000 円
 事業決算額 2,154,886 円
 予算執行率 95.4 %

《事業概要》

勤労青少年の余暇の充実や福祉の増進及び同世代の勤労者間の交流を図るため、各種教養講座を実施した。

長期講座（8講座）

華道、抹茶、料理Ⅰ、手話、英会話、着付け、写真（デジタル・フィルム）、書道

短期講座（8講座）

煎茶、ジャズダンス、手編み、アロマリンパケアストレッチ、リラックスヨガ、
飾り巻き寿司、フラワーアレンジメント&プリザーブドフラワー、レザークラフト

区分	教養講座受講申込者数（人）	教養講座受講生数（延人）
長期講座	63	87
短期講座	72	99

《事業評価》

余暇に各種講座を受講することで、同年代の働くものが職場以外での交流を深め、生活を豊かにする教養を身に付けるなど勤労青少年の福祉向上を図ることができた。また、新たに短期講座を開講し、短期間で気軽に通いやすくなった結果、受講生数を増やすことができた。

担当 商業振興労政課

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
112,947,275 円	円	12,519,000 円		899,700 円	99,528,575 円

2 農地調査・調整事務事業

予算現額 150,000 円
 事業決算額 140,027 円
 予算執行率 93.4 %

《事業概要》

農地に関する紛争が生じた場合の調査、仲介等の事務及び農地所有適格法人の資格要件を確認する事務を行った。

《事業評価》

農地所有適格法人からの報告書によって事業の状況を把握し、農地所有適格法人としての資格要件に適合していることを確認することができた。

また、仲介案件はなかったが、農地の権利関係等に関する相談に対して、農業委員会が指導を行ったことにより、農地に関する紛争等を未然に防ぎ、適正な農地の管理を図ることができた。

担当 農業委員会事務局

3 国有農地等管理処分事業

予算現額 290,000 円
 事業決算額 276,619 円
 予算執行率 95.4 %

《事業概要》

知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産について、境界確認申請等の窓口業務を行った。

《事業評価》

平成28年度において、具体的な相談はなかったものの、国有農地及び開拓財産に関する整理簿の適正な管理を行うことができた。

担当 農業委員会事務局

4 農業者年金受託制度事業

予算現額 320,000 円
 事業決算額 303,949 円
 予算執行率 95.0 %

《事業概要》

農業者年金基金からの業務委託による年金被保険者資格、経営移譲年金及び老齢年金の裁定等確認事務を行った。平成28年度における農業者年金の裁定の確認・未支給請求等の確認件数は、73件であった。

《事業評価》

農業者年金の加入推進及び加入者・年金受給者に対する諸手続きの指導、給付等の申請についての確認業務を行ったことにより、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上に資することができた。

担当 農業委員会事務局

5 農業委員会一般事務事業	予算現額 32,701,000 円
	事業決算額 31,779,155 円
	予算執行率 97.2 %

《事業概要》

農地の権利移動・転用の審査及び許認可事務、農地等の利用関係に関する調査及び資料の整備、農地等の利用の最適化の推進を図る事務等を行った。また、市内の農家を対象に農業委員会だよりを年2回発行した。

○農業委員会組織について

農業委員会は、農業委員会等に関する法律により組織される行政委員会である。

平成28年度の制度改正に伴い、農業委員会委員については、市長から委員24人が任命された。

また、新たに86人の農地利用最適化推進委員を農業委員会において委嘱した。

区分	人数(人)	報酬額(円)
農業委員会委員	24	6,804,000
農地利用最適化推進委員	86	20,640,000

○法令による農業委員会の権限事項について

毎月1回第1及び第2農地部会を開催し、農地の権利移動や農地転用等の審査を行った。

また、部会開催を前に、農業委員及び農地利用最適化推進委員で、審査案件に係る現地調査を行った。

農地の権利移動・転用等処理件数及び面積

区分	件数(件)	面積(a)
農地法第3条許可申請	155	3,292
〃 第4条許可申請	65	541
〃 第4条届出	48	200
〃 第5条許可申請	375	3,625
〃 第5条届出	182	1,236

○農地利用最適化の推進について

農地利用最適化推進委員が中心となり、それぞれの担当地区において、農地パトロールを実施することで、遊休農地の発生防止・解消に取り組んだ。

また、農地の有効利用を図るために、担い手への利用調整を図る相談や集落での話し合いに参加するなどの活動を行った。

《事業評価》

農地法に基づく許認可の審査及び現地調査を行うことで、農地の無秩序な転用を防ぎ、優良農地の確保を図ることができた。

担当地区を決めて、農地利用最適化推進委員が活動することにより、遊休農地の発生防止・解消、農地の利用集積など、地域に根差した農地利用の最適化を推進することができた。

また、農業委員会だよりの発行によって農業に関する様々な情報提供を図ることができた。

担当 農業委員会事務局

款 6 農林水産業費

項 1 農業費

目 2 農業総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
267,270,608 円	円	1,750,000 円		27,600 円	265,493,008 円

2 農業総務一般事務事業

予算現額 5,527,000 円
 事業決算額 5,139,108 円
 予算執行率 93.0 %

《事業概要》

農業費全般に係る一般事務として、事務用消耗品の購入、複写機借上等の執行及び公用車の維持管理等を行った。

《事業評価》

一般的な事務経費をはじめ公用車の維持管理経費等について、適切な執行に努めることができた。

担当 農林水産政策課

款 6 農林水産業費

項 1 農業費

目 3 農業振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
595,907,324 円	45,666,000 円	266,725,034 円		4,624,303 円	278,891,987 円

1 農業振興一般事務事業

予算現額 30,119,000 円
 事業決算額 28,965,153 円
 予算執行率 96.2 %

《事業概要》

農林水産物等のブランド化や津産津消の総合的な推進を図るため、農林水産物利用促進協議会による推進方策の検討や事業を実施するとともに、地区農政推進協議会に対し支援を行った。

区分	内容	金額(円)
農林水産物利用促進協議会負担金	津産津消の推進 ブランド化推進品目のPR等	339,000
地区農政推進協議会補助金	地区農政の推進事業への支援	434,665

《事業評価》

農林水産物利用促進協議会において、イベントでの特産品13品目の啓発パンフレットの配布や市内産農林水産物のPR及び市内直売所や首都圏等での市内産農産物の販売を通じて、津産津消、津産他消の推進を図ることができた。

また、地区農政推進協議会における先進事例調査等により、地域の特性や実情に応じた農政の推進を図ることができた。

担当 農林水産政策課

2 農業振興支援事業

予算現額	343,678,000 円
事業決算額	337,735,012 円
予算執行率	98.3 %

農業の持続的な発展を図るため、多様な担い手の育成・確保、6次産業化に向けた取組、農地・農業用水等の資源や農村環境を守る地域ぐるみの取組等に対して、支援を行った。

(1) 津市農林水産物生産消費循環システム構築事業

《事業概要》

津市の魅力ある農林水産物の地域内外への発信と、販路開拓などのマーケティングを一体的、戦略的に推進する「津市農林水産物利用促進協議会」に対し交付金を拠出し、市内で生産される農林水産物の生産・消費の結びつきの強化と安定的な流通ルートの構築、新たな価値の掘り起こしや6次産業化の推進を図り、津市農林水産業の積極的な情報発信による活性化と、消費拡大から生産振興へ結びつける好循環の創出を図った。

区分	内容	金額(円)
津市農林水産物生産消費循環システム構築事業	津市農林水産物プロモーションビデオ制作及びホームページ構築、農林水産物のマッチングイベント及びPRイベントの開催とパンフレット等の作成	13,975,000

《事業評価》

津市産農林水産物のプロモーションビデオの作成と、津市農林水産物利用促進協議会のホームページの構築と活用により、市内で生産される農林水産物の積極的な情報発信と、市内外で開催した津市産農林水産物のPRイベントや市内事業者等を対象としたマッチングイベントの開催により、新たな販路の創出や6次産業化の推進を図ることができた。

(2) 集落営農促進対策事業

《事業概要》

集落営農組織の運営基盤の強化を図り、農業生産性の向上と集落の活性化に資するための集落営農組織へ共同利用機械等の導入と、法人化に向けた取組みに対する支援を行った。

区分	内容	金額(円)
共同利用機械等購入支援事業	機械等購入補助 11組織	18,500,000
担い手経営発展支援・法人化支援事業	集落営農による法人化 1経営体	400,000

《事業評価》

コンバインやトラクターなど共同利用機械の導入を支援したことにより、集落営農組織の運営基盤の強化を図ることができた。また、農業経営の法人化を支援したことにより、農業経営の経営継承を促進することができた。

(3) 農用地流動化促進事業

《事業概要》

農用地の効率的な利用を促進し、認定農業者など担い手への利用集積を促進するため、新規に利用権を設定した担い手に対する支援を行った。

区分	内容	金額(円)
農用地流動化促進事業	担い手への新規の農地集積 83ha	8,492,900

《事業評価》

認定農業者など担い手への農用地集積を促進して経営の安定化を図るとともに、遊休農地の発生防止を図ることができた。

(4) 多面的機能支払交付金事業
 《事業概要》

農地や農業用水等の農業基盤の維持管理と農村環境における資源の質的向上を図るために、地域ぐるみでの共同活動の取組を支援した。

また、老朽化が進む水路等の施設の長寿命化を図るために活動の取組を支援した。

区分	内容	金額(円)
多面的機能支払交付金事業	農地維持活動への支援 100組織	144,036,460
	資源向上活動への支援 77組織	
	長寿命化活動への支援 21組織	36,103,600

《事業評価》

本対策の推進により、農地においては、遊休農地の発生が防止されるとともに、農業用施設においては、基礎的な保全活動や補修等による施設の機能維持を図ることができ、地域資源が適切に保全管理されることにより、農村地域が持つ多面的機能の増進が図られた。

(5) 環境保全型農業直接支払交付金事業
 《事業概要》

農業分野においても、地球温暖化防止や生物多様性の保全に向けて積極的な貢献をしていくため、環境保全に効果の高い営農活動を行う農業者に対して支援を行った。

区分	内容	金額(円)
環境保全型農業直接支払交付金事業	環境保全型農業への支援 3事業者	1,973,700

《事業評価》

有機農業等により、生物多様性の保全に効果の高い営農活動等への取組の推進を図ることができた。

(6) 地域農業基盤創生事業
 《事業概要》

農業者自らの創意工夫による、新たな農業ビジネスへの取組や耕作放棄地の復元に対する支援を行った。

区分	内容	金額(円)
新規農業ビジネスチャレンジ支援事業	補助事業者 3事業者 - 美里在来大豆加工品用保存設備導入 - キュウリ加工用設備導入 - ヨモギ加工用設備導入	1,000,000
要活用農地復元事業	農地復元面積 0.5ha	200,000

《事業評価》

農業者の創意工夫などの意識改革と起業活動等、6次産業化に向けた取組の推進と耕作放棄地の復元を図ることができた。

(7) 一次産業担い手供給プロジェクト
 《事業概要》

一次産業就業希望者と受け入れ側のマッチング、就業前の技術習得及び就業後の定着支援を行うことにより、市内外から本市の一次産業へ就業する担い手を総合的に支援した。

区分	内容	金額(円)
農林業就業促進対策事業	研修受入事業者 1事業者 研修者 1名	240,000
市民農業塾	受講生15名	380,000

《事業評価》

就農希望者を対象とした農作業実践講座の開催による新規就農者の確保、実践研修等の経費に対する補助金交付を通じて、新規就農者の確保・育成に寄与することができた。

(8) 人・農地プラン推進事業

《事業概要》

農業が厳しい状況に直面している中で、集落及び地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」の見直しを行い、地域の中心となる経営体等に対する支援を行った。

区分	内容	金額（円）
青年就農給付金（経営開始型）	交付対象 12件13名	17,250,000
担い手確保・経営強化支援事業	補助対象 2経営体	17,929,000

《事業評価》

集落及び地域の中心となる経営体等への、農地利用集積や農業用機械の導入を支援し、農業経営基盤の強化・推進を図ることができた。

また、農業経営を開始した青年就農者に給付金を交付することにより、経営基盤の確立を支援し、今後の集落及び地域の中心となる経営体等の育成に寄与することができた。

(9) 農地中間管理事業

《事業概要》

地域の中心となる経営体等への農用地の集積・集約化を促進し、経営規模の拡大による農業所得の向上等、農業競争力の強化を行うとともに、遊休農地の発生の防止を図った。

区分	内容	金額（円）
機構集積協力金	交付地域 12件 4,877.4a	14,584,700
農用地集積・集約化促進事業	交付対象 25件 4,762.8a	6,738,500

《事業評価》

地域の合意形成及び農地中間管理機構を介した農地の貸借を推進することにより、地域の中心となる経営体等への農用地の集積・集約化を促進し、地域農業の推進と経営体等の農業経営に対して一定の効率化及び安定化を図ることができた。

(10) 農山漁村振興交付金事業

《事業概要》

地域住民の合意形成を基礎として作成する計画（高野尾地区活性化計画）に基づく取組（施設整備）に対し支援を行い、地域農業・農村の活性化を図った。

区分	内容	金額（円）
農山漁村振興交付金事業	受入機能強化施設のうち屋内施設整備（農産物選別・販売等設備、農産物等加工・調理当設備、調理実習等研修設備）	31,691,000

《事業評価》

高野尾地区活性化計画の整備事業（事業対象面積32,656 m²）に対して支援を行い、平成28年7月に供用開始し、地域定住及び地域間交流の促進を図ることができた。

担当 農林水産政策課

3 経営所得安定対策推進事業

予算現額 103,648,000 円
 事業決算額 103,647,337 円
 予算執行率 100.0 %

《事業概要》

麦・大豆・飼料用米の生産拡大等、水田の有効活用により食料自給率の向上を図るため、地域農業再生協議会に対して、交付金を交付した。

区分	内容	金額(円)
水田活用自給力向上事業	麦、大豆、地域振興作物等の作付面積、数量に応じた交付金（地域農業再生協議会 2団体）	90,000,000

《事業評価》

水田において、麦、大豆、飼料用米、地域振興作物等の作付けにより、主食用米の生産調整に取り組んだ農業者を支援することで、水田の有効活用や自給力の向上を図ることができた。

担当 農林水産政策課

4 農村交流等支援事業

予算現額 700,000 円
 事業決算額 700,000 円
 予算執行率 100.0 %

《事業概要》

市内産農林水産物の消費拡大や地産地消の促進を図るため、生産者と消費者との交流による農業体験や市内産農林水産物のPRと消費拡大をテーマとした農林水産まつりを開催した。

区分	内容	金額(円)
農林水産まつり	来場者 約15,000人 (平成28年11月5日 丸之内商店街)	500,000
お米づくり体験	生産者と消費者との交流会を兼ねた田植から稻刈りまでのお米づくり体験	200,000

《事業評価》

生産者と消費者との交流によるお米づくり体験を支援することにより、食と農、地域食文化と地産地消への理解と深めることができた。また、農林水産まつりにおける市内産農林水産物のPRや生産者と消費者との交流等を通じて、市内産農林水産物の消費拡大、地産地消の促進を図ることができた。

担当 農林水産政策課

5 中山間地域等直接支払事業

予算現額 36,250,000 円
 事業決算額 36,249,885 円
 予算執行率 100.0 %

《事業概要》

中山間地域等の農業生産条件が不利な地域において、農業生産活動の継続を支援することにより、農業が果たす役割や農村が有する多面的機能の維持に努めた。

地域名	協定集落数	協定面積 (m ²)	金額(円)
美里	11	851,799	17,887,779
安濃	2	440,293	9,246,153
白山	1	67,904	1,425,984
美杉	12	366,189	7,689,969
合計	26	1,726,185	36,249,885

《事業評価》

中山間地域等の農村集落の農業生産活動の維持・継続を促し、耕作放棄地の発生抑制と農村が有する多面的機能の維持を図ることができた。

担当 農林水産政策課

7 獣害対策事業

予算現額	90,235,000 円
事業決算額	88,609,937 円
予算執行率	98.2 %

《事業概要》

有害鳥獣による農作物等への被害を防止するため、獣害対策の三本柱である、個体数の調整、防護柵の設置、追い払い等地域ぐるみの取組を推進し、獣害対策を総合的に実施した。

また、獣害対策に関する相談体制を拡充するため「獣害対策相談チーム」を設置した。

区分	内容		金額(円)
有害鳥獣捕獲報償金	捕獲頭数 (H28.1~H28.12) シカ 3,751頭、サル 119頭、 イノシシ 1,279頭		50,074,000
農林産物獣害対策事業	防護柵の設置	農産物鳥獣害対策事業 41件 L=39,631m 小規模農地鳥獣害防止事業 115件 L=18,687m	22,178,216
有害鳥獣対策推進事業	地域の獣害対策協議会22組織の地域ぐるみの取組に対する補助		2,337,000

《事業評価》

個体数の調整に係る有害鳥獣捕獲報償金は、前年度に比べ増加し、防護柵の設置については、農産物鳥獣害対策事業の要件緩和や小規模農地鳥獣害防止事業の新設に伴い、計画的な設置を進めるとともに、地域獣害対策協議会が新たに6組織設立され、地域ぐるみの取組の拡大を図ることができた。

また、獣害対策相談チームが「地域に寄り添った獣害対策」として相談業務や対策指導を行うことにより、獣害対策を総合的に支援することができた。

担当 農林水産政策課

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 4 農業共済費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
81,735,000 円	円	円	円	円	81,735,000 円

1 農業共済事業

予算現額	81,735,000 円
事業決算額	81,735,000 円
予算執行率	100.0 %

《事業概要》

農業共済の加入農家については、共済掛金のほか、農業共済事業の運営に必要な費用を事務費賦課金として負担を行っているが、加入農家の負担軽減や共済事業の円滑な実施を図るため、事務費の一部を繰出金として負担を行った。

《事業評価》

財政支援を行うことにより、安定的かつ継続的な農業共済事業の円滑な実施に努めることができた。

担当 農林水産政策課

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 5 畜産業費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,316,032 円	円	円	円	円	6,316,032 円

1 畜産業振興事業

予算現額	145,189,000 円
事業決算額	6,316,032 円
予算執行率	4.4 %

《事業概要》

中南勢地区のと畜解体処理施設である松阪食肉公社の経営を支援した。
なお、執行率が4.4%となったのは、畜産クラスター事業(事業費：138,872,000円)を平成29年度へ繰越したことによる。

区分	内容	金額(円)
松阪食肉公社への支援	松阪食肉公社負担金	6,267,000

《事業評価》

松阪食肉公社の経営改善を通じて畜産農家の経営安定に資することができた。

担当 農林水産政策課

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 6 農地費

決算額	内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
600,507,764 円	9,280,935 円	35,074,100 円	34,400,000 円	89,872,290 円	431,880,439 円

2 市単土地改良事業

予算現額	157,102,000 円
事業決算額	156,333,460 円
予算執行率	99.5 %

農業用施設に係る地元自治会・土地改良区等からの要望に対し、農道舗装及び水路改修工事等の実施、小規模な地元発注工事に対して補助金の交付を実施した。

また、生コンクリート・碎石等の原材料を地元へ支給することにより農業用施設の整備・補修を行った。

(1) 農業用施設改修事業

《事業概要》

農道舗装及び用排水路等の農業用施設の改修工事等を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
一身田平野地内水路改修工事	一身田平野	水路工 延長 212.3m	7,097,760
一身田豊野地内農道舗装工事	一身田豊野	舗装工 延長 196.8m	3,639,600
榎原町地内水路改修工事	榎原町	水路工 延長 25.0m	3,326,400
河芸町東千里及び河芸町西千里地内水路改修工事	河芸町東千里及び河芸町西千里	水路工 延長 90.1m	4,561,920
白山町真見地内水路改修工事	白山町真見	水路工 延長 93.4m	5,388,120
栗真小川町地内水路改修工事	栗真小川町	水路工 延長 123.4m	4,877,280
安濃町戸島地内水路改修工事	安濃町戸島	水路工 延長 397.0m	8,817,120
野田地内水路改修工事	野田	水路工 延長 277.9m	16,285,320
片田田中町地内舗装工事	片田田中町	舗装工 延長 200.0m	6,825,600

《事業評価》

農業用施設の改修工事等を行うことにより、営農経費・維持管理の軽減に寄与することができた。

(2) 補修用原材料支給事業

《事業概要》

地元自治会・土地改良区等が実施する農業用施設の整備・補修について、生コンクリート・碎石・U字溝等の原材料を支給した。

区分	支給件数	内容	金額(円)
補修用原材料支給	大里睦合町ほか196件	生コンクリート等支給	27,456,206

《事業評価》

農業用施設の整備・補修に係る原材料を支給することにより、営農経費・維持管理の軽減に寄与することができた。

(3) 市単土地改良補助事業

《事業概要》

地元自治会・土地改良区等が発注する小規模な農業用施設改修工事について、工事に係る費用の80%（過疎地域については90%）を補助した。

補助工種	件数(件)	金額(円)
用排水路等整備工事補助金	84	55,400,000
農道整備工事補助金	7	4,053,000
ため池整備工事補助金	1	786,000

《事業評価》

地元自治会・土地改良区等が発注する小規模な農業用施設の改修工事について、工事費用の一部を負担したことにより、営農経費・維持管理労力の軽減に寄与することができた。

担当 農業基盤整備課

3 県営等土地改良事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	125,272,500 円 107,961,402 円 86.2 %
-------------	------------------------	--

《 事業概要 》

老朽化したため池及び耐震化を必要とするため池を県営土地改良事業において施工すべく、地質調査業務や事業計画書を作成した。また、耐震化を必要とするため池の耐震性調査を行った。更に県営土地改良事業に係る市負担金を負担することにより営農者の営農経費・維持管理労力の軽減を図り、扱い手への利用集積向上に努めた。

事業名	実施地区	事業内容	金額 (円)
農村地域防災減災事業	三ツ谷池地区	地質調査一式	1,460,160
農村地域防災減災事業	三ツ谷池地区	事業計画書一式	11,016,000
農村地域防災減災事業	片野地区	事業計画書一式	9,273,960
農村地域防災減災事業	南山池、護蛇谷池、榊原池、別所池、徳谷池	ため池耐震性地質調査一式	5,637,600
農村地域防災減災事業	南山池、護蛇谷池、榊原池、別所池、徳谷池	ため池耐震性調査一式	10,368,000
地震対策ため池緊急整備事業	小古曾池地区	ため池環境整備一式	5,325,000
地震対策ため池緊急整備事業(繰越)	尾ヶ峰上池地区	ため池環境整備一式	2,600,000
地域用水環境整備事業	中勢用水地区	小水力発電施設整備一式	5,000,000
地域用水環境整備事業(繰越)	中勢用水地区	小水力発電施設整備一式	3,312,500
高度水利機能確保基盤整備事業	片田田中地区、野田地区、南黒田地区	農業用排水施設改修一式 測量一式	38,625,000
ため池等整備事業	大仰石橋地区、井生地区	頭首工整備一式	7,080,000
ため池等整備事業(繰越)	大仰石橋地区	頭首工整備一式	5,856,000

《 事業評価 》

事業計画書を作成し、次年度以降における県営土地改良事業の認可を受けることができた。また、ため池耐震性調査を行い今後の事業化に向けての取り組みを進めることができた。更に県営事業に係る市負担金を負担したことにより、営農経費・維持管理労力の軽減に寄与することができた。

担当 農業基盤整備課

4 農業用施設維持管理事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	95,270,000 円 91,053,195 円 95.6 %
---------------	------------------------	--

排水機場等主要施設の定期的な整備・補修を実施し、これら施設の適正な操作と維持管理を行い、流域の浸水被害防止を図るとともに、農業用水の安定供給に努めた。

(1) 農業用施設維持管理事業

《 事業概要 》

農業用施設の維持管理のため、設備修繕及び改修工事等を行った。

修繕名	施工場所	修繕内容	金額 (円)
平野排水機場修繕	一身田平野	制御電源用UPS等取替修繕	313,200
千里排水機場修繕	河芸町東千里	門扉修繕	299,700

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
土地改良施設維持管理適正化事業ため池（二重池下池）改修工事	垂水	コンクリートブロック工 3.0m ³ 薬剤注入工 41本	15,383,520
土地改良施設維持管理適正化事業ため池（西湖）改修工事	一身田上津部田	コンクリートブロック工 505.0m ³	16,594,200
土地改良施設維持管理適正化事業大井頭首工改修工事	白山町稻垣	コンクリート打設 50.0m ³	6,545,880
土地改良施設維持管理適正化事業雲出井幹線水路ゲート改修工事	戸木町、久居元町、牧町、新家町、高茶屋小森町	ゲート改修 一式16箇所	25,016,040

《事業評価》

設備修繕及び改修工事等を行ったことにより、流域の浸水被害防止と農業用水の安定供給に寄与することができた。

(2) 排水機場等保守管理事業

《事業概要》

各排水機場の保守点検を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
上野・上野新町・千里排水機場巡視点検業務委託	河芸町上野及び河芸町東千里	巡視点検一式	1,688,688
ポンプ設備等点検整備業務委託（巡視・緊急出動）	一身田平野、栗真中山町、納所町、一身田豊野	巡視点検一式	1,284,120

《事業評価》

排水機場の適正な保守点検を行ったことにより、流域の浸水被害の防止に寄与することができた。

担当 農業基盤整備課

5 農地一般事務事業

予算現額	160,196,000 円
事業決算額	159,531,903 円
予算執行率	99.6 %

《事業概要》

土地改良施設の維持管理を行うとともに、各種土地改良事業関係の負担金を負担した。

区分	内容	納入先	金額(円)
中勢用水事業特別負担金	ダム管理費・県営事業償還負担金	中勢用水土地改良区	121,659,143
中勢用水事業国営関連事業負担金	経常負担金	中勢用水土地改良区	14,912,671

《事業評価》

土地改良施設を適正に管理したことにより、農業生産基盤の安定化に寄与することができた。また、各種土地改良事業関係の負担金を負担したことにより、農家の負担を軽減するとともに、土地改良事業の円滑な執行に努めることができた。

担当 農業基盤整備課

款 6 農林水産業費

項 2 林業費

目 1 林業総務費

決算額	内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,302,225 円	円	円	円	円	36,302,225 円

2 林業総務一般事務事業

予算現額 3,170,000 円
 事業決算額 2,826,894 円
 予算執行率 89.2 %

《事業概要》

森林法に基づく事務等に伴い必要となった消耗品等の購入や、公用車の維持管理、コピー機のパフォーマンスチャージ料の負担を行った。また、森林整備協議会を2回開催し、県森林協会等の林業関係団体の市負担金を支出した。

《事業評価》

森林法に基づく伐採届、森林所有者届等の事務処理を適切に行い、森林整備協議会を適宜開催した。また、三重県及び林業関係団体との連絡調整を図ることができた。

担当 林業振興室

款 6 農林水産業費

項 2 林業費

目 2 林業振興費

決算額	内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
167,598,300 円	2,400,000 円	62,257,298 円	8,600,000 円	3,686,614 円	90,654,388 円

1 林業振興一般事務事業

予算現額 5,851,000 円
 事業決算額 5,779,374 円
 予算執行率 98.8 %

各地域にある林業関連施設の修繕など維持管理を行った。また、林業関係団体の活動及び地域ブランド材の普及活動に係る支援を行った。

(1) 林業関連施設維持管理事業

《事業概要》

林業関連施設の利用に支障がないよう修繕などの維持管理を行った。

施設名	修繕内容	金額(円)
美杉林業者宿泊施設	給排水施設、1号棟ベランダ、屋外排水施設	957,743
わかすぎの里	トイレ、照明器具、エアコン、電気配電設備	1,210,788

《事業評価》

施設の老朽化が進む中、維持管理経費の節減に努めながら利用者へのサービス向上に努めることができた。

(2) 林業振興支援事業
 《事業概要》

地域産の木材製品の付加価値を向上させるため、美杉木材協同組合が実施した木材普及活動及び地域ブランド材普及活動に支援を行った。

区分	事業内容	金額(円)
木材振興対策事業	美杉木材協同組合が、各地域で行われるイベント等において木材のPRや木工教室を実施する活動に対し支援を行った。	200,000
美杉ブランド優良材展示会事業	美杉木材協同組合が、美杉木材まつりや美杉ブランド材の展示会等を開催し、優良材の表彰、関係者へのPRを通じて行った美杉ブランド材普及活動に対し支援を行った。	200,000

《事業評価》

市民が木に触れ合う機会を提供することで木材の良さを伝えることができ、美杉ブランド材の普及に寄与することができた。

担当 林業振興室

2 森づくり整備事業	予算現額 50,897,000 円
	事業決算額 50,801,526 円
	予算執行率 99.8 %

森林の持つ公益的機能が高度に發揮できるよう、人工林を適正な状態に導く間伐を行い、海岸防災林の整備や、広葉樹の森林づくり支援を行った。

(1) 強い森林づくり促進事業
 《事業概要》

人工林を適切に維持・管理することで、林業の活性化を図るとともに、森林の有する多面的機能の増進を図るために、認定林業事業体に対し、間伐等の施業に関する補助を行った。

交付対象者	事業別	金額(円)
中勢森林組合・木原造林㈱	間伐 320.47ha	35,640,141
中勢森林組合	植栽 0.16ha	27,504
中勢森林組合	作業道開設 19,288m	4,331,326

《事業評価》

施業地の団地化、施業集約化及び未植栽地の解消に積極的に取り組んだ結果、適切な森林整備を実施し、森林の有する多面的機能の発揮に貢献することができた。

(2) 森林環境創造事業
 《事業概要》

森林所有者から管理委託された森林を市民全体がその恩恵を享受する公共財産と位置づけ、多様な公益的機能の持続的かつ高度な発揮を目的とした環境林整備を行った。

委託名	委託場所	委託内容(ha)	金額(円)
森林環境創造事業業務委託	榎原町・白山町・美杉町 地内	間伐 24.8 受光伐 0.6	5,811,973

《事業評価》

各地で間伐、受光伐を実施して森林環境を整備し、公益的機能の高度な発揮に貢献することができた。

(3) 森林整備地域活動支援交付金事業
 《事業概要》

森林所有者から森林経営の委任を受けた者が、面的なまとまりを持って作業路網や森林整備について計画する森林経営計画の作成支援を行った。

事業内容	団地数	面積 (ha)	金額 (円)
森林経営計画作成促進	2団地	120.00	3,420,000

《事業評価》

森林経営計画の作成を促進したことで、間伐等の施業集約化が図られ、森林整備の推進に寄与することができた。

(4) 海岸防災林維持管理業務
 《事業概要》

マツノザイセンチュウによるクロマツの枯死が拡大する中、海岸防災林としての機能回復を図るため維持管理を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額 (円)
森林病害虫等防除事業 (地上散布) 業務委託	河芸町地内	薬剤地上散布 1.8ha	162,000
海岸防災林枯松伐倒搬出等業務委託	河芸町地内	枯松の伐倒 4.8m ³	1,249,560

《事業評価》

マツノザイセンチュウとその拡散原因であるマツノマダラカミキリの生態に応じて、最も効果的な時期に枯松の伐採、搬出や薬剤散布を行い、海岸防災林として健全な松林の保全を図ることができた。

(5) 広葉樹植栽奨励補助事業
 《事業概要》

森林環境の多様性、水源のかん養、防災など森林の持つ多面的な機能の発揮に資するため、伐採跡地への広葉樹植栽を支援した。

区分	交付件数(件)	実施地区	面積 (a)	金額 (円)
植栽事業	1	一志町波瀬	7.5	23,652
保育事業	1	美杉町川上	5.0	12,250

《事業評価》

広葉樹の新規植栽を支援することにより、森林の持つ多面的な機能の発揮に貢献することができた。

担当 林業振興室

3 市有林維持管理事業	予算現額 4,989,000 円
	事業決算額 4,904,798 円
	予算執行率 98.3 %

市有林の財産としての価値向上と公益的機能の高度発揮のため、境界確認と間伐を行った。

(1) 市有林保育事業
 《事業概要》

市有林の財産価値の向上に資するため、作業道を開設して間伐を実施し、間伐材の搬出を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
市有林保育業務委託	美杉町下多氣地内	搬出間伐面積 3.7ha 作業道開設 229m	3,780,000

《事業評価》

間伐によって森林内へ太陽光を導くことができ、残存木にとって良好な生育環境が整った。また、間伐材を森林内から木材市場やチップ工場へ搬出することで有効利用を図ることができた。

(2) 市有林管理事業

《事業概要》

市有林の境界や風倒被害等の状況を踏査して確認し、状況写真・巡視記録等を記載した森林管理台帳の作成を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
市有林管理業務委託	美杉町太郎生又の尾ほか15団地	巡視・境界標識塗布 133.28ha	444,906

《事業評価》

市有林の現況を把握し、境界を明示することで、今後の確実な維持管理のための基礎を作ることができた。

担当 林業振興室

4 林道整備事業

予算現額	39,800,000 円
事業決算額	39,279,764 円
予算執行率	98.7 %

森林の適正な管理や伐採木の搬出等、林業経営の低コスト化を図るため、林道開設事業を実施した。

(1) 林道中畠線開設事業

《事業概要》

県営林道経ヶ峰線と接続することで、森林整備においてより効率的に利用できる路網を実現するべく林道中畠線の開設を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
林道中畠線開設工事	美里町平木	施工延長 175m 完成延長 115m	30,488,400

《事業評価》

林道開設を進めることで効率的な森林施業のための基盤整備に寄与することができた。

(2) 県営林道経ヶ峰線開設事業

《事業概要》

美里町北長野地内の国道163号から経ヶ峰を経由し、芸濃町河内地内の県道津芸濃大山田線に至る集落間を結ぶ広域基幹林道経ヶ峰線開設工事について、県が施行する開設事業に要する経費の一部を負担した。

事業名	内容	施工場所	金額(円)
県営林道事業費負担金 (繰越)	林道経ヶ峰線開設工事市 負担金(芸濃工区)	芸濃町河内	4,375,000
県営林道事業費負担金	林道経ヶ峰線開設工事市 負担金(芸濃工区)	芸濃町河内	4,375,000

《事業評価》

林道開設を進めることで効率的な森林施業のための基盤整備に寄与することができた。

担当 林業振興室

5 林道等維持管理事業

予算現額	27,384,000 円
事業決算額	27,185,213 円
予算執行率	99.3 %

林道における通行環境等の維持・保全による安全性の確保を目的とし、路面整正や排水施設の整備、補修用原材料の支給、草刈業務等を行った。また、被災を未然に防ぎ、適切な維持管理を行うため、林道現況(危険・被害箇所等)調査を行った。

(1) 林道等維持管理事業

《事業概要》

路面・排水施設の補修、土砂・倒木の撤去等を適宜行い、草刈清掃等を実施することにより視界の確保など利用者が安全に利用できるよう維持管理を行った。

区分	箇所数	内容	金額(円)
施設修繕料	21箇所	路側・法面等修繕	6,994,088
委託料(施設維持管理委託)	16箇所	除草作業等	3,188,000
機械借上料	15箇所	法面崩落土撤去等	3,327,473
補修用原材料支給	56箇所	生コンクリート等支給	7,349,092
林道等整備事業補助金	4箇所	路面、路肩等の改良等	2,800,000

《事業評価》

林道について適切な維持管理に努めることで、木材の搬出・運搬の作業効率向上及び良好な森林管理に資することができた。

(2) 林道現況調査業務

《事業概要》

林道の現況を把握し、効率的な維持管理を行うため、全林道の現況調査を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
林道現況調査等業務委託	市内	林道の現況調査(パトロール)・林道被害調査	4,381,560

《事業評価》

林道の現況を把握することで、今後の効率的な維持管理のための資料とすることができた。

担当 林業振興室

9 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

予算現額	39,649,000 円
事業決算額	39,647,625 円
予算執行率	100.0 %

みえ森と緑の県民税市町交付金を活用し、災害に強い森林づくり、県民全体で支える社会づくりの2つの基本方針と、土砂や流木を出さない森林づくり、暮らしに身近な森林づくり、森を育む人づくり、木の薫る空間づくり、地域の身近な水や緑の環境づくりの5つの対策に沿って、地域の実情に応じた創意工夫の森林づくり施策を行った。

(1) 夏休み森と緑の親子塾
《事業概要》

木のぬくもりや、木の良さを知ってもらうため、市内の小学生とその保護者を対象に森林や木材について学びふれあう場を提供した。

事業名	開催回数	参加者	金額(円)
夏休み森と緑の親子塾	1回	17組45人	194,400

《事業評価》

木工品製作と間伐体験を通じ、手で触れ、香りを感じて木の良さを実感してもらうことで、その木が育つ森林やそこで営まれる林業について理解する機会を提供することができた。

(2) まるごと林業体験
《事業概要》

美杉地域において、木の伐採から利用までを体験する「まるごと林業体験」を開催し、木を育てて利用し、また育てるという林業の循環と森林の公益的機能について学ぶ機会を提供了。

事業名	開催回数	参加者	金額(円)
まるごと林業体験	1回	10人	298,289

《事業評価》

さまざまな林業体験を通じて、循環可能な資源である木材を利用する意義を知り、森林の持つ公益的機能への理解が深まり、森を育む人づくりに寄与することができた。

(3) 木材利用促進事業
《事業概要》

個人住宅や公共施設の木造・木質化を支援し、本市における地域産材等の需要拡大及び利用の促進を図った。

事業名	新築戸数	木材使用量	金額(円)
木材利用促進事業	8戸	142.32m ³	2,400,000

《事業評価》

地域産材等を利用した木造住宅建築を支援することで、地域産材を地域で利用する建築事例を示すことができ、地域産材の需要喚起に資することができた。

(4) 林地残材搬出促進事業
《事業概要》

間伐によって発生した林地残材が、豪雨時などに河川へ流れ出て被害を増大させる事態を防ぐため、林地残材の搬出・運搬に対して経費の一部を支援した。

事業名	運搬した林地残材の量	金額(円)
林地残材搬出促進事業	4043.61m ³	30,589,000

《事業評価》

林地残材を減らすことで、災害に強い森林づくりが促進できた。また、副次的効果として、林地残材を木質バイオマス発電の原料として有効活用できた。

(5) 木質バイオマス利用支援事業
《事業概要》

木質バイオマスの原料を集める「木の駅」に木材を出荷する森林所有者等を支援するため、森林からの木材搬出に利用するポータブルワインチと、搬出した木材を計量するトラックスケールを市の備品として購入した。

品名	数量	金額(円)
ポータブルワインチ	2台	1,625,616
トラックスケール	1台	1,213,920

《事業評価》

ポータブルワインチとトラックスケールの貸し出しによって、林業機械を持たない森林所有者等が、森林から木材を搬出し、計量して「木の駅」に出荷するまでを安全に行うことができるようになり、木質バイオマス発電の原料供給に貢献できた。

(6) 海岸防災林防除事業
《事業概要》

マツノザイセンチュウによるクロマツの枯死が拡大するなか、海岸防災林としての機能の回復と維持を図るため業務委託により薬剤注入を行った。

委託名	場所	内容	金額(円)
河芸海岸防災林防除業務委託	河芸町地内	薬剤樹幹注入2,271本	3,326,400

《事業評価》

マツノザイセンチュウを駆除するための薬剤をマツに注入することで、マツの枯死を防ぎ、海岸防災林としての松林の保全を図ることができた。

担当 林業振興室

款 6 農林水産業費 項 3 水産業費 目 2 水産業振興費

決算額	内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,123,253 円	円	円	円	円	6,123,253 円

1 水産振興支援事業

予算現額 7,746,000 円
事業決算額 6,123,253 円
予算執行率 79.1 %

《事業概要》

伊勢湾内の漁場の環境悪化に伴い、資源の減少が漁家の収入に大きな影響を与えておりながら、水産資源の保護増殖を図る漁業組合等の取組に支援を行い、「とる漁業」から「つくり、育て、とる漁業」への転換を推進するとともに、魚食の推進を図るために、水産物消費拡大のPRを行った。また、水産資源の保護増殖を図るために、種苗放流や魚食の推進に係る漁業組合等の取組や水産多面的機能発揮対策に対し支援を行った。

なお、執行率が79.1%となった主な要因は、種苗養殖・放流事業補助金等の実績による。

区分	交付先	金額(円)
ガザミ種苗放流事業委託	三重県水産振興事業団	1,000,000
種苗・放流事業負担金	白塚漁業協同組合ほか2漁協	2,672,920
種苗養殖・放流事業補助金	白塚漁業協同組合ほか1漁協	811,000
水産業活性化事業補助金	白塚水産加工業協同組合	400,000
水産多面的機能発揮対策交付金	マリン塾かわげほか1者	629,000

《事業評価》

稚貝放流区域において、組合で共同作業を実施し、漁場の管理を適正に行うことで、「つくり、育て、とる漁業」の推進や、マリン塾かわげなど活動団体が干潟の保全活動を実施し、水産の多面的機能の発揮を図ることができた。

また、三重県水産物消費拡大協議会が作成したお魚カレンダーを各種行事で配布したり、魚食の推進を図るため、白塚おさかなまつりの後援など、水産物の消費拡大のPRを積極的に図ることができた。

担当 水産振興室

款 6 農林水産業費 項 3 水産業費 目 3 漁港整備費

決算額	内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
224,716,441 円	円	101,688,000 円	71,200,000 円		51,828,441 円

2 漁港等維持管理事業 予算現額 7,752,000 円
事業決算額 6,404,497 円
予算執行率 82.6 %

《事業概要》

漁港施設の適切な維持管理による、水産物の安定的な供給に努めるとともに、漁港施設に係る除草作業等適切な維持管理を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
白塚漁港ほか2漁港背後地除草等業務委託	白塚町ほか	除草 24,200m ²	2,069,280
白塚漁港区域内排水管等清掃業務委託	白塚町	排水管清掃 260m	907,200

《事業評価》

漁港施設の維持管理のため、施設内の除草や清掃等を適時行い、適正に管理を行うことができた。

担当 水産振興室

3 漁港等整備事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	248,074,000 円 211,150,520 円 85.1 %
-----------	------------------------	--

《 事業概要 》

水産物の安定的な供給と災害に強く安全な漁港の整備を推進するため、漁港施設の機能強化等を行った。また、漁港施設の維持管理コストを最小化及び平準化するため施設の長寿命化を推進した。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
香良洲漁港物揚場機能保全対策設計業務委託	香良洲町	物揚場機能保全対策設計	7,151,760
香良洲漁港物揚場耐震・耐津波対策設計業務委託	香良洲町	物揚場耐震・耐津波対策設計	15,991,560
河芸漁港及び白塚漁港海岸保全施設基本計画策定業務委託	河芸町一色ほか	計画書作成	6,739,200

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
香良洲漁港北防波堤延伸工事	香良洲町	ブロック製作、据付等	52,639,200
白塚漁港物揚場機能保全対策工事	白塚町	防食工	47,366,640
香良洲漁港航路等浚渫工事	香良洲町	浚渫	59,853,600

《 事業評価 》

漁港防波堤の新設（延伸）工事や機能保全工事を実施したことにより、災害に強く安全な漁港づくりを推進するとともに、水産物の安定的な供給に寄与することができた。

担当 水産振興室

款 6 農林水產業費 項 4 農業集落排水費 目 1 農業集落排水事業費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
409,549,000 円	円	円	円	円	409,549,000 円

1 農業集落排水事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	414,359,000 円 409,549,000 円 98.8 %
------------	------------------------	--

《 事業概要 》

生活環境の改善、農業用排水及び公共用水域の水質保全に寄与することを目的に、26地区の処理施設の適切な維持管理に要する経費や、事業実施に係る起債の償還を行うため、農業集落排水事業特別会計へ繰出を行った。

農業集落排水事業 407,854千円 (繰出基準額 303,433千円)
簡易排水事業 1,695千円 (繰出基準額 608千円)

《 事業評価 》

農業集落排水事業特別会計へ繰出を行うことにより、経営の健全化を促進強化することができた。

担当 下水道総務課

款 7 商工費

項 1 商工費

目 1 商工総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その 他	一般財源
412,382,852 円	円	円	円	61,600 円	412,321,252 円

2 商工一般事務事業

予算現額 52,247,000 円
 事業決算額 52,214,942 円
 予算執行率 99.9 %

《事業概要》

商工観光部の事務経費を執行した。また、津商工会議所、津市商工会、津北商工会の事業に対する補助金の交付を行った。

《事業評価》

適正な執行管理に努めた結果、商工観光部の円滑な事務運営に寄与することができた。また、津商工会議所、津市商工会、津北商工会に対し事業補助金を交付したことにより、円滑に事業を遂行することができた。

担当 商業振興労政課

款 7 商工費

項 1 商工費

目 2 商工業振興費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その 他	一般財源
378,013,841 円	円	円	円	11,636,436 円	366,377,405 円

1 商工業振興事業

予算現額 167,989,000 円
 事業決算額 158,280,127 円
 予算執行率 94.2 %

商工業の振興を図るため、商業及び物産の振興並びに中心市街地の商業の活性化に係る事業を行った。また、製造業を中心とする中小企業の新技術開発及び人材育成に対する支援、市内企業の海外展開に向けた取組、専門家による企業相談並びに支援事業及び関係機関と連携した創業支援事業等を実施した。さらに、市内商工業の発展と経済の活性化を図るために、U I J ターン促進事業、不妊治療休暇制度促進事業、生産性向上促進事業を実施した。

(1) 商業振興事業

各商業団体等が実施するイベント等の集客事業、物産振興事業、商店街の連担性の向上を目的とした空き店舗活用事業などに対して支援を行うとともに、大学、まちづくり会社、N P O 等と連携し、若年層を中心とした来街促進事業や、商店街で新たに起業を目指す方の養成塾等、中心市街地の商業の活性化に資する各事業を実施した。また、小規模事業者の資金調達を円滑にするための支援を行うなど、経営基盤の強化に取り組んだほか、U I J ターン促進事業を実施し、商業の振興及び経済の活性化を図った。

ア 商店街のにぎわい創出と魅力発信
《事業概要》

市民・学生・商店街関係者など様々な人の参画を促し、地域と連携して商店街等の賑わいを創出する中心市街地活性化ツウのサロン事業、商店街で新たに起業を目指す方の養成塾、若年層を中心とした来街を促進する学生情報発信事業、商店街への親子の来街を促進する大門いこにこ広場運営事業、商店街をはじめとした地域の魅力を発信する商店街魅力発信事業や中心市街地ウォーク事業などの実施や、津市まん中広場及びセンターパレスホールの管理・運営など、中心市街地の商業の活性化に係る事業を行った。

商店街にぎわい創出事業

(中心市街地活性化ツウのサロン事業、中心市街地新価値創造道場事業)

委託先 国立大学法人三重大学【三重大学地域戦略センター（R A S C）】

委託金額 4,139,000円

細事業名	事業内容	参加人数（人）
中心市街地活性化ツウのサロン事業	各種団体によるイベント等を開催（全体サロン全8回、イベント1回）	約6,080
中心市街地新価値創造道場事業	商店街次の担い手養成塾（前期全3回、後期全5回）	前期9 後期11

商店街にぎわい創出事業（学生による情報発信事業）

委託先 株式会社まちづくり津夢時風

委託金額 628,000円

事業内容	実績
津に在学する学生を中心とした若年層に対して、津の中心市街地へ来街するきっかけづくりとして、地域商店街、大学、N P O 及び関係機関等と連携を図り、学生による学生目線の情報誌「L o u p e」を作成。	発行部数 3,000部

商店街にぎわい創出事業（大門いこにこ広場運営事業）

委託先 大門いこにこ広場実行委員会

委託金額 2,360,880円

事業内容	利用者数（人）
未就学児と保護者を対象とした親子の遊び場として「大門いこにこ広場」を運営し、新たな客層の来街を促すとともに、親子向け講座の開催やイベント開催を通じて、利用者数の向上に取り組み、商店街の活性化に寄与した。	延べ5,948 (保護者を含む)

商店街魅力発信・学生連携活性化事業

委託先 株式会社まちづくり津夢時風

委託金額 586,000円

事業内訳	事業内容	実績
Cafe HONOBONO (カフェほのぼ～の)	三重短期大学と三重大学の連携により、1日限定コラボカフェを、12月18日(日)に街の駅だいもんにおいて実施。	(販売数) ランチ 100食 デザート74食
商店街店主の似顔絵展	大門大通り商店街・丸之内商店街・立町商店街と高田短期大学の連携により、商店街店主等の似顔絵ポスターを作成し、商店街各個店での掲示や似顔絵展を開催。似顔絵展開催日：12月10日(土)～11日(日)、12月18日(日)	似顔絵展 開催回数 2回 来場者数計324人

中心市街地ウォーク事業

委託先 株式会社まちづくり津夢時風

委託金額 336,000円

開催日	コース名	参加人数（人）
7月 3日(日)	七夕飾りと江姫・高虎さんゆかりの地ウォーク	586
11月23日(水・祝)	秋の彩りと江姫・高虎さんゆかりの地ウォーク	338
3月 11日(土)	名跡探訪とまちなか巡りウォーク	657

津市まん中広場等交流イベント業務

委託先 特定非営利活動法人津市NPOサポートセンター

委託金額 999,997円

事業内容	実績
津市まん中広場のPRや利用促進及び市民等の交流を図るため、当該施設を活用した交流イベント事業を実施。	開催回数 12回 参加人数合計 445人

施設利用状況

施設名	利用者数（人）
津市センターパレスホール	40,800 (稼働日数 176日)
津市まん中広場	6,891 (利用件数 301件)

《事業評価》

「中心市街地活性化ツウのサロン事業」を通じて、市民・学生・商店街関係者と連携したイベント開催などを行い、商店街の賑わい創出を図るとともに、新たに起業を目指す方など商店街における次の担い手を養成する塾の開催や、親子で集まる楽しい遊び場「大門いこにこ広場」の運営、学生情報誌の発行、中心市街地ウォーク事業等の実施などを行い、中心市街地の商業の活性化・賑わいの創出につなげることができた。

イ 商業の振興に係る補助

《事業概要》

各商業団体等が実施するイベント等の集客事業、物産振興事業、商店街の連携性の向上を目的とした空き店舗活用事業などに対して支援を行うとともに、津市の商業及び物産振興に取り組む団体への支援を行った。また、小規模事業者の資金の調達を円滑にし、経営力の向上と、経営基盤の強化を目的として、県の実施している小規模事業資金融資等を受けた対象者に対し、融資時に必要となる信用保証料について、その全額を補給金として交付した。

商業振興事業補助金交付実績

事業内容	件数(件)	金額(円)
商業活性化事業	28	9,381,030
駐車場1時間無料化事業	1	3,500,000
商店街等活性化推進事業	23	14,273,231

地場産業振興事業補助金交付実績

交付先 津市物産振興会

交付金額 1,865,000円

事業内訳	開催日	実施場所	参加人数(人)
津市物産まつり	5月21日(土)	大門大通り商店街アーケード	28,000
スイーツ スタンプラリー	10月1日(土) ~1月31日(火)	津市物産振興会 スイーツ部会員店舗	86

高虎楽座運営協議会補助金交付実績

交付先 高虎楽座運営協議会

交付金額 2,500,000円

事業内訳	開催日	開催場所	参加人数(人)
第49回高虎楽座	4月16日(土)	フェニックス通り及び津市まん中広場	40,000
第50回高虎楽座	11月5日(土)	フェニックス通り及び津市まん中広場	42,000

小規模事業資金融資等に係る信用保証料補給金交付実績

件数(件)	金額(円)
92	12,358,275

スイーツフェスタ実行委員会負担金交付実績

交付先 スイーツフェスタ実行委員会

交付金額 1,300,000円

事業内訳	開催日	開催場所	参加人数(人)
スイーツフェスタ	2月25日(土)及び 26日(日)	津市センターパレスホール	14,000

《事業評価》

商店街等が実施するイベント等の集客事業や商店街の連携性の向上を目的とした空き店舗活用事業に対する補助金の交付をはじめ、高虎楽座、津市物産まつり、スイーツフェスタの開催を支援することにより、商店街への来街を促進するとともに、本市の物産品・特産品のPRを行い、商業の振興を図った。

また、県における小規模事業資金融資等に係る信用保証料について補給金を交付することにより、小規模事業者の資金調達の円滑化及び経営基盤を強化させることができた。

ウ U I J ターンの促進

《事業概要》

本市へのU I J ターン就職に対し奨励金を交付し、本市への定住促進と市内企業の人材確保に寄与することにより、商工業の振興及び経済の活性化を図るために、U I J ターン促進奨励金事業を行った。

U I J ターン促進事業

奨励金名	件数(件)	金額(円)
ふるさと就職活動応援奨励金	11	183,490
ふるさと就職新生活応援奨励金	40	2,000,000
職務経験者U I J ターン促進奨励金	14	2,800,000

《事業評価》

本市企業へ就職活動を行った津市出身者や、本市企業に就職し市内に転入した市外在住者、また職務経験者を採用した市内中小企業に対し奨励金を交付し、定住促進に努めた。

昨年度と比較し、いずれも件数の増加がみられたものの、ふるさと就職活動応援奨励金の実績が少ないため、今後も更なる周知と制度の見直しについて検討を進めていく。

(2) 工業振興事業 《 事業概要 》

地域産業の活性化を目的に、中小企業が行う新技術・新製品の開発や、人材育成、海外への販路開拓を支援するため、「津市中小企業振興事業補助金」の交付を行ったほか、「生産性向上促進事業」及び「不妊治療休暇制度促進事業」を実施し、市内企業の競争力強化及び労働環境の整備を図った。

また、将来の地域産業の担い手となる人材の育成のため、小学生を対象とした「わくわく津市の工業体験」や高校生を対象とした「高校生向け企業セミナー」を開催したほか、主に市内企業関係者を対象とした「産業振興セミナー」を開催し、ビジネスマッチングの場を提供した。

中小企業振興事業補助金

区分	件数(件)	金額(円)
新技術・新製品開発	2	2,552,000
人材育成	13	1,000,000
海外販路開拓	5	500,000

生産性向上促進事業

補助金名	件数(件)	金額(円)
生産性向上促進事業補助金	10	9,142,000

不妊治療休暇制度促進事業

奨励金名	件数(件)	金額(円)
不妊治療休暇奨励金(制度新設)	49	8,612,000
不妊治療休暇奨励金(休暇取得)	1	200,000

人材の確保・育成

事業名	企業数(社)	参加人数(人)
わくわく津市の工業体験	4	56
高校生向け企業セミナー	16	143

ビジネスマッチング

事業名	企業・団体数	参加人数(人)
産業振興セミナー	94	133

《 事業評価 》

中小企業振興事業補助金の交付により、新技術・新製品開発では新たな製品開発につながる結果が得られ、人材育成においても、企業における人材育成を支援することができた。また、海外連携については、フランス・オヨナ地域と「経済・産業協力の促進に関する合意」を締結し、海外展開に向けた取組みを支援することができた。「生産性向上促進事業」では市内企業の競争力の強化に寄与し、「不妊治療休暇制度促進事業」では、労働環境の整備を促進することができた。

「わくわく津市の工業体験」及び「高校生向け企業セミナー」では、若年層のものづくりへの関心を喚起し、参加者と市内製造業者の接する機会を設けることができた。「産業振興セミナー」では、数多くの企業関係者が集うビジネスマッチングの場を提供することができた。

(3) 産業振興センター管理運営事業 《 事業概要 》

本市における産業振興の拠点として、中勢北部サイエンスシティあのつピア内に設置している産業振興センターにおいて、創業希望者、企業からの相談業務を行った。

また、本市における企業誘致及び産業振興の更なる推進に関し、広く意見等を聴くため、津市企業誘致・産業振興懇話会を4回開催し、懇話会から市長に提出された「企業誘致及び産業振興に関する報告書」を踏まえ、新たな体制整備に取り組んだ。

専門家訪問実績 ※訪問企業数や相談件数はすべて延べ数。
(創業支援)

専門家相談開設日数（日）	相談件数（件）
117	237

(ものづくり支援)

企業訪問日数（日）	訪問企業数（件）
19	24

(地域資源活用支援)

専門家相談開設日数（日）	相談件数（件）
38	86

《事業評価》

起業・創業に関心のある人等に対して専門家を交えた相談対応を実施するとともに関係機関と連携した勉強会等（創業塾、ミナツドエ）を通じて支援することができた。

また、専門家の企業訪問等によって、補助制度の紹介や企業間マッチング等の支援を実施することができた。

なお、「企業誘致及び産業振興に関する報告書」を踏まえ、既存の企業支援、企業誘致及び創業支援をワンストップかつ継ぎ目のない対応を行う拠点として、「津市ビジネスサポートセンター」の開設に向けた体制整備を完了することができた。

担当 商業振興労政課
経営支援課

2 企業誘致活動事業

予算現額	181,539,000 円
事業決算額	178,324,438 円
予算執行率	98.2 %

産業拠点である中勢北部サイエンスシティの早期完売に向け、積極的な誘致活動を行うとともに、企業の早期の立地決定や設備投資を促進するため、津市企業立地促進条例に基づく奨励金を交付した。

(1) 企業誘致活動事業

《事業概要》

市長のトップセールスを始め、本社機能が集中する首都・中京・関西の三大都市圏への企業訪問を行うとともに、産業人交流会議や分譲PR説明会の開催、企業展へのPRブース出展、新聞への広告掲載など、様々な手法や機会を通じ、積極的に誘致活動を展開した。

《事業評価》

積極的な企業誘致活動に取り組んだ結果、中勢北部サイエンスシティにおいて新規進出企業2社、約1.4haの用地の分譲が決定した。

(2) 企業立地奨励金交付

《事業概要》

本市への企業の進出や立地を促進するため、津市企業立地促進条例に基づき、指定事業者に対し、奨励金を交付した。

種類	件数（件）	金額（円）
企業立地奨励金	11	43,462,400
企業立地奨励金（特定産業）	9	64,916,600
研究開発施設立地奨励金	1	796,500
用地取得費助成奨励金	5	61,164,600
合計	26	170,340,100

《事業評価》

企業の設備投資に係る負担を軽減することにより、企業の進出や立地を促進し、産業の振興に寄与することができた。

担当 経営支援課
企業誘致課

3 工業用地維持管理事業

予算現額 39,020,000 円
事業決算額 38,020,908 円
予算執行率 97.4 %

《事業概要》

産業拠点である中勢北部サイエンスシティ及びニューファクトリーひさいについて、各事業主体との連携のもと、定期的な維持管理を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
ニューファクトリーひさい工業団地排水施設改修工事	森町	施設改修工事	22,350,600

《事業評価》

工業団地の適正な維持管理を行うことにより、商品としての品質保持と企業誘致の促進に寄与することができた。

担当 経営支援課
企業誘致課

4 久居駅東口駐車場維持管理事業

予算現額 3,424,000 円
事業決算額 3,388,368 円
予算執行率 99.0 %

《事業概要》

近鉄久居駅東口隣接という利便性から、通勤者や駅周辺利用者の駐車場需要に対応した、自動精算システムの公共駐車場として維持管理を行った。

施設名	利用台数（台）
久居駅東口駐車場	68,763

《事業評価》

駅利用者及び駅周辺における駐車場需要に対応でき、この地域の集客の促進を図った。また、駅周辺における道路の効用保持と円滑な道路交通の確保を図ることができた。

担当 久居・地域振興課

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
284,349,288 円	円	2,909,600 円		円 103,660,121 円	177,779,567 円

1 観光振興事業

予算現額 109,032,000 円
 事業決算額 108,830,997 円
 予算執行率 99.8 %

《事業概要》

市内外における観光PR活動や情報発信等を通じて、市内観光地や本市を代表するイベント等の魅力を発信するとともに、観光関連団体等への負担金、補助金の交付等により、地域住民・各種団体・行政が一体となって観光客の誘客に向けた取組を進めた。

津市の観光振興に資する活動を行っている団体などへの支援等

団体名	主な事業	金額(円)
津市観光協会	偕楽公園春まつり、観光看板掲出、観光情報発信提供に係るホームページ管理等	14,699,000
	観光パンフレット・ポスター等作成	2,250,000
榎原温泉振興協会	ほたる祭り、ひな祭り、環境美化、案内看板維持、おもてなし館運営、PR活動	9,450,000
津の海観光客おもてなし協議会	潮干狩り及び海水浴期間における迷子案内、監視、救護、環境整備等	10,000,000
観光ボランティアガイドネットワーク協議会	津ふるさと学検定実施、観光客誘客ウォーク実施、ガイド団体育成支援	3,100,000
三重県観光連盟	観光情報収集発信事業、観光客誘致拡大広報宣伝事業、観光産業及び文化振興事業	1,769,000
津ぎょうざ協会	B-1関係イベントなど各種イベントへの参加、津ぎょうざパンフレットの作成	1,300,000

津市を代表するイベントの開催に係る支援

イベント名	開催日	開催場所	来場者数(人)	金額(円)
津花火大会	7月30日	阿漕浦海岸	155,000	9,500,000
ビーチバレーin御殿場	8月21日	御殿場海岸	5,000	4,800,000
津まつり	10月8~9日	お城西公園、フェニックス通りほか	305,000	24,500,000

津市の魅力を発信するためのキャンペーンや情報発信等

委託名	委託先	委託内容	実績	金額(円)
津駅前観光案内所運営業務委託	津市観光協会	観光情報提供等を行う 観光案内所の運営	案内者数 13,770人	9,882,000
観光誘客PRキャンペーン業務委託	津市観光協会	市内外のイベントにおける津市の観光PR活動	PRキャンペーン実施数 59件	7,992,000
新聞雑誌広告等情報発信業務委託	津市観光協会	テレビ、新聞、雑誌等を活用した広告掲載及び情報提供による津市の観光PR活動	広告及び情報提供数 70件	5,810,400

《事業評価》

市内外で行われるイベント等において、観光PRキャンペーン等を行い、本市の多彩な観光資源の魅力を情報発信するなど、認知度を高める取組を行うとともに、各種関係団体と連携しながら、広域資源等を活用した新たな魅力づくりを展開することができた。

津花火大会は、夏の風物詩として古くから市民に親しまれているイベントであり、新津市誕生10周年を迎え、さらに多くの市民・企業等からの協賛に支えられ、約10,000発の打上げを行うなど、市内外からの来客で賑わい、本市の観光誘客に寄与することができた。

ビーチバレーin御殿場は、関東圏や関西圏からも参加いただきなど、津の夏のイベントとして定着し、御殿場海岸をはじめとする本市の魅力を発信することができた。

津まつりは、市民参加の多彩な演目や非営利団体ブース、海外、県内外からのゲストチーム参加などに加え、3年ぶりにディズニーパレードを実施するなど、本市最大のイベントとして多数の観光客を誘致することができた。

担当 観光振興課
久居・地域振興課

2 観光施設維持管理事業	予算現額 182,324,000 円
	事業決算額 175,518,291 円
	予算執行率 96.3 %

《事業概要》

榎原自然の森温泉保養館「湯の瀬」をはじめ、宿泊施設の錫杖湖水荘やレークサイド君ヶ野、キャンプ場や道の駅等、各観光施設の運営及び維持管理を行うとともに観光資源の環境整備等を行った。

榎原自然の森温泉保養館利用状況

区分	年間利用者数（人）
大人	12歳以上65歳未満 43,794
	65歳以上 119,025
小人	12歳未満 6,322

錫杖湖水荘利用状況

区分	年間利用者数（人）
湖水荘（宿泊）	488
湖水荘（日帰り）	11,214

レークサイド君ヶ野利用状況

区分	年間利用者数（人）
レークサイド君ヶ野（宿泊）	71
レークサイド君ヶ野（日帰り）	3,676

その他観光施設利用状況

地域	主な施設名	年間利用者数（人）
津	阿漕塚記念館	2,666
一志	矢頭中宮キャンプ場	612
白山	青山高原保健休養地	7,111
美杉	スカイランドおおぼら	1,373
美杉	道の駅美杉	33,916
美杉	ヒストリーパーク塙原	9,262
美杉	伊勢奥津駅前観光案内交流施設	36,224

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
柳山津興地内銅像撤去等工事	柳山津興	銅像と記念碑の撤去	1,447,200
錫杖湖畔キャンプ場消防施設設置工事	芸濃町河内	消防設備の設置	317,520

《 事業評価 》

伊勢奥津駅前観光案内交流施設をはじめ、利用者数が増加した施設がある一方、施設の老朽化、個人消費の伸び率の低迷、レジマーの多様化などにより利用者数が減少した施設も見られるなど、依然として各施設を取り巻く状況は厳しいことから、引き続き利用者増加の取組を進める。

担当 観光振興課

款 8 土木費

項 1 土木管理費

目 1 土木総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の	一般財源
266,207,432 円	円	円	15,300,000 円	748,083 円	250,159,349 円

2 土木管理事業

予算現額 34,232,000 円
 事業決算額 32,208,787 円
 予算執行率 94.1 %

《事業概要》

土木事業等に関わる賠償金のほか、津北工事事務所及び津南工事事務所に係る維持管理経費など、土木事業全般に係る経費の執行を行った。

また、平成30年度に供用開始予定の津北工事事務所の新築移転に伴う設計業務委託を行った。

《事業評価》

土木事業等に関わる賠償金、また、両工事事務所に係る経費などについて、今後も効率的な執行を図っていく。

担当 都市政策課
 建設政策課

款 8 土木費

項 2 道路橋りょう費

目 1 道路橋りょう総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の	一般財源
1,086,292,303 円	円	47,580,000 円	5,000,000 円	14,400 円	1,033,697,903 円

2 道路管理事業

予算現額 89,597,000 円
 事業決算額 85,940,924 円
 予算執行率 95.9 %

《事業概要》

道路・水路と民有地との境界査定、市道の認定、道路台帳の整備・管理業務、道路・水路の占用許可業務、占用料の徴収等の業務を行うとともに、市道の占用者に対する路面標示の復旧基準を改正し、復旧範囲の拡大を行った。

また、幹線道路の整備、促進に係る国・県等との調整業務及び県施工事業の負担を行った。

《事業評価》

道路管理における事務等を円滑に行うとともに、国・県等と調整を行い、幹線道路の整備、促進を図ることができた。

担当 建設政策課
 事業調整室

3 地籍調査事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	72,946,000円 69,832,305円 95.7%
----------	------------------------	-------------------------------------

《事業概要》

国土調査法に基づく「国土調査」の一つで、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目、面積等を調査し、境界の位置及び面積の測量を行い、その成果を公図及び登記簿へ反映を行う。

地籍調査事業を行うことにより、南海トラフ巨大地震を始めとする災害の際に境界を正確に復元することが可能となり、被災後の迅速な復旧・復興を図ることができるとともに、土地境界をめぐるトラブルの未然防止、土地の有効活用の促進、各種公共事業の効率化・コスト縮減等が図られることから、沿岸部の南海トラフ巨大地震に伴う津波浸水想定区域を地籍調査の重点整備区域と位置付け、平成27年度から平成36年度の10年間において、集中実施していくこととしており、平成28年度においては、重点整備区域である香良洲町（小松地区、川原地区）及び一志町波瀬（一区地区）にて境界立会を実施した。

《事業評価》

境界立会前に土地所有者を対象とした説明会を実施し、土地所有者の理解が得られたことにより、スムーズな境界立会を実施することができた。

また、重点整備区域である香良洲地域においては、平成27年度から2年目の境界立会であり、地域住民の地籍調査への認識が高くなっていることから、引き続き、地域住民の協力をいただきながら、計画的に事業を進めていく。

担当 用地・地籍調査推進室

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 2 道路維持費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,458,645,597円	70,979,000円	13,200円	41,900,000円	10,032,714円	1,335,720,683円

1 道路維持事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	1,479,638,000円 1,458,645,597円 98.6%
----------	------------------------	---

《事業概要》

道路利用者が安全、快適に通行できるよう道路機能を維持することを目的に、道路、水路及び附帯構造物の老朽箇所、破損箇所などの修繕、補修並びに路肩等の除草業務及び清掃業務を行い、生活基盤である道路施設の維持管理を行った。

建設整備課

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
白山芸濃線舗装修繕工事	稻葉町ほか2町	舗装工 6,181m ²	52,018,200
元町孝行井戸線舗装修繕工事	久居明神町及び久居北口町	舗装工 230m ²	4,255,200
塔世橋南郊線舗装修繕工事	藤方	舗装工 2,092m ²	29,504,520
あのつ台第6号線舗装修繕工事	あのつ台二丁目及びあのつ台四丁目	舗装工 1,960m ²	23,990,040

津北工事事務所

区分	件数	内容	金額(円)
道路維持工事	33	舗装復旧、側溝整備等	322,006,740
環境整備工事	7	道路側溝、舗装等	98,621,940
施設等維持管理業務委託	213	路肩草刈、側溝清掃等	241,994,717

津南工事事務所

区分	件数	内容	金額(円)
道路維持工事	33	舗装復旧、側溝整備等	188,070,600
環境整備工事	6	道路側溝、舗装等	77,391,740
施設等維持管理業務委託	128	路肩草刈、側溝清掃等	148,510,666

《事業評価》

生活基盤である道路施設の維持保全を図ることができた。引き続き、安全で快適な生活環境を保全するため、地元関係者と協議しながら、緊急性の高い箇所から順次改修を進めていく。

担当 建設整備課
津北工事事務所
津南工事事務所

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 3 道路新設改良費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,519,964,230 円	275,441,036 円	円	417,300,000 円	99,582,801 円	727,640,393 円

1 道路新設改良事業

予算現額 2,151,759,600 円
事業決算額 1,519,964,230 円
予算執行率 70.6 %

《事業概要》

道路整備計画により、市内の広域交流を促進する道路整備を対象とし、地域の活性化を図るために、幹線道路へのアクセスの改善や、現道拡幅を行い、円滑な交通の確保、安全性に配慮した道路整備を行った。

なお、執行率が70.6%となった主な要因は、道路新設改良事業（事業費：576,427,911円）を平成29年度へ繰越したことによる。

○社会資本整備総合交付金事業

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
西千里千里ヶ丘線道路改良（舗装）工事	河芸町千里ヶ丘及び河芸町西千里	側溝工 舗装工 347m 3,064m ²	60,404,400
久保垣内4号線道路改良工事	芸濃町楠原	側溝工 舗装工 249m 1,806m ²	25,137,000
久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う避難路整備工事	久居新町	管渠工 舗装工 58m 71m ²	7,245,720

用地買収	所在地	地目	筆数	取得面積 (m ²)	金額 (円)
高茶屋小森町第24号線道路改良事業用地	高茶屋小森町	宅地ほか	12	1,836.02	198,928,648
津駅北部地区都市再生整備事業用地	上浜町三丁目	宅地	1	89.21	34,073,000

○道整備交付金事業

工事名	施工場所	工事内容	金額 (円)
山口山本線道路改良工事 (その5)	美杉町下之川	場所打擁壁工 側溝工 舗装工	151m ³ 245m 2,306m ²

○道路等特定事項事業

工事名	施工場所	工事内容	金額 (円)
ソウゾウ1号線及び太作山口線道路改良工事	美杉町下之川	場所打擁壁工 補強土壁工 舗装工	82m ³ 136m ² 1,610m ²
美杉町下之川地内水路改修工事	美杉町下之川	ブロック積工 水路工 吹付工	203m ² 163m 441m ²

用地買収	所在地	地目	筆数	取得面積 (m ²)	金額 (円)
三谷中津線道路改良事業用地	美杉町下之川	山林ほか	59	15,649.46	17,325,235

○市単独事業

工事名	施工場所	工事内容	金額 (円)
岡南連部1号線道路改良工事	安濃町川西及び安濃町連部	舗装工	1,870m ²
大里野田町第11号道路改良工事	大里野田町及び大里小野田町	側溝工 舗装工	197m 1,052m ²
足坂三郷線及び足坂中平尾線道路改良工事	美里町足坂	側溝工 舗装工	111m 1,215m ²

用地買収	所在地	地目	筆数	取得面積 (m ²)	金額 (円)
上浜元町線道路改良事業用地	久居北口町	宅地ほか	5	698.43	72,315,600
足坂中平尾線道路改良事業用地	美里町足坂	畠ほか	10	260.01	676,026

《 事業評価 》

社会资本整備総合交付金事業においては、西千里千里ヶ丘線、久保垣内4号線など道路整備を進めるとともに、市単独事業においても、上浜元町線、足坂三郷線及び足坂中平尾線など道路整備を行うことができた。

今後も引き続き、幹線道路へのアクセスの改善や現道拡幅を行い、円滑な交通の確保とともに、安全性に配慮した道路整備に努めていく。

担当 建設整備課

款 8 土木費

項 2 道路橋りょう費

目 4 橋りょう維持費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の内訳	一般財源
194,551,483 円	96,665,000 円	円	6,700,000 円	円	91,186,483 円

1 橋りょう維持事業

予算現額 194,956,000 円
 事業決算額 194,551,483 円
 予算執行率 99.8 %

《事業概要》

橋梁の安全性、信頼性を確保するため、橋梁点検及び橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁長寿命化修繕工事等を行った。

建設整備課

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
橋梁点検業務委託	市内一円	橋梁点検 1,527橋	164,995,556

津北工事事務所

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
鳥居高架橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事	鳥居町ほか	鋼・ゴム製伸縮装置補修 一式 落橋防止装置 6箇所	25,394,040

津南工事事務所

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
滝ヶ広1号橋橋梁修繕(上部工)工事	白山町三ヶ野	断面修復 8m ² ひび割れ補修 62m	3,758,400

《事業評価》

橋梁点検及び橋梁長寿命化修繕計画に基づく計画的な修繕を行い、橋梁の安全性・信頼性の向上を図ることができた。今後も引き続き、地元関係者と協議しながら、優先度の高い橋梁より修繕を順次進めていく。

担当 建設整備課
 津北工事事務所
 津南工事事務所

款 8 土木費

項 2 道路橋りょう費

目 5 交通安全施設整備費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の内訳	一般財源
82,603,744 円	円	円	円	円	82,603,744 円

1 交通安全施設等整備事業

予算現額 15,290,000 円
 事業決算額 14,697,385 円
 予算執行率 96.1 %

《事業概要》

道路を通行する歩行者、車両等の安全確保を図るため、道路反射鏡、防護柵、視線誘導標、区画線、道路照明灯等の設置を行った。

津北工事事務所

区分	件数	内容	金額（円）
交通安全施設整備工事	2	防護柵の設置	2,533,680
道路反射鏡等設置委託	35	道路反射鏡、防護柵設置等	4,972,856

津南工事事務所

区分	件数	内容	金額（円）
交通安全施設整備工事	3	区画線設置	5,945,820
道路反射鏡等設置委託	4	道路反射鏡設置	589,564

《事業評価》

安全で安心な道路環境づくりに向け交通安全施設を整備することにより、道路通行者の安全確保を図ることができた。今後も引き続き、公安委員会、教育委員会、地元等と連携して、交通安全施設の更新や整備を推進していく。

担当 津北工事事務所
津南工事事務所

2 交通安全施設等維持事業

予算現額 68,070,000 円
事業決算額 67,906,359 円
予算執行率 99.8 %

《事業概要》

道路交通の安全確保のため設置されている交通安全施設の老朽化、破損等による施設の修繕及び区画線の設置など交通安全施設の改修、改良等を行った。

津北工事事務所

区分	件数	内容	金額（円）
交通安全施設修繕等	205	街路灯、道路反射鏡、防護柵修繕等、区画線設置	26,969,454
区画線設置業務委託	59	区画線設置	10,943,851
施設維持補修工事	1	区画線設置	9,695,160

津南工事事務所

区分	件数	内容	金額（円）
交通安全施設修繕等	55	街路灯、道路反射鏡、防護柵修繕等、区画線設置	9,428,043
区画線設置業務委託	7	区画線設置	2,209,985
施設維持補修工事	1	区画線設置	6,599,880

《事業評価》

安全で安心な道路環境づくりに向け交通安全施設を維持・補修することにより、道路通行者の安全確保を図ることができた。今後も引き続き、交通安全施設の維持保全等の改修を緊急性の高い箇所より順次進めていく。

担当 津北工事事務所
津南工事事務所

款 8 土木費

項 3 河川費

目 1 河川総務費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の	一般財源
54,672,867 円	円	円	円	円	54,672,867 円

2 河川管理事業

予算現額 1,219,000 円
 事業決算額 969,207 円
 予算執行率 79.5 %

《事業概要》

河川事業の整備、促進に係る国・県等の調整業務及び事業要望活動を行った。
 なお、執行率が79.5%となった主な要因は、測量機器に係る備品修繕料の執行の必要が生じなかつたことによる。

《事業評価》

地元関係団体と、国・県への事業要望活動を行い、河川整備の事業促進を図ることができた。

担当 事業調整室
 河川排水推進室

款 8 土木費

項 3 河川費

目 2 河川維持費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の	一般財源
110,369,946 円	円	48,630 円	円	350,000 円	109,971,316 円

1 河川維持事業

予算現額 110,625,000 円
 事業決算額 109,369,946 円
 予算執行率 98.9 %

《事業概要》

排水能力の確保及び河川断面を確保することにより、周辺の浸水被害の低減と悪臭の解消を図ることを目的に準用河川、幹線水路、調整池等の土砂しゅんせつ及び草刈等の委託や改修工事を行った。

津北工事事務所

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
河川・排水路及び調整池等の維持管理業務委託	藤方幹線水路 サイエンス調整池ほか	準用河川・排水路及び調整池等の草刈等	19,503,171
河川・排水路及び調整池等しゅんせつ業務委託	下部田池ほか	準用河川・排水路及び調整池等の土砂等のしゅんせつ	28,196,640

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
めがね樋門No.2ゲート改修工事	一身田平野	ゲート改修	9,612,000

津南工事事務所

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
河川・排水路及び調整池等の維持管理業務委託	高茶屋小森町ほか	準用河川・排水路及び調整池等の草刈等	20,995,400
河川・排水路及び調整池等しゅんせつ業務委託	高茶屋小森町ほか	準用河川・排水路及び調整池等の土砂等のしゅんせつ	18,889,200

《事業評価》

河川の土砂しゅんせつ等を行うことにより、降雨時における河川の排水能力を高め、河川の氾濫等による浸水被害の低減を図ることができた。今後も引き続き河川の維持保全等に努め、緊急性の高い箇所より順次進めていく。

担当 津北工事事務所
津南工事事務所

2 急傾斜地崩壊対策事業

予算現額	1,000,000 円
事業決算額	1,000,000 円
予算執行率	100.0 %

《事業概要》

県が事業主体である急傾斜地崩壊対策事業を円滑に進めるため、県・地元との調整及び県施行事業費の負担を行った。

《事業評価》

地域住民の安全性を確保するため、県施行事業費の負担を行い、事業推進を図ることができた。今後も引き続き県に対して事業の実施を要望していく。

担当 河川排水推進室

款 8 土木費

項 3 河川費

目 4 河川施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
258,374,915 円	24,357,000 円	446,020 円	円	円	233,571,895 円

1 排水施設維持管理事業

予算現額	271,342,202 円
事業決算額	258,374,915 円
予算執行率	95.2 %

《事業概要》

大雨による浸水被害を防ぐため、市内の排水機場（30機場）について、日常の点検業務や修繕等を効率的に執行し、適正な維持管理に努めた。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
中央浄化センター等包括的維持管理業務委託	市内排水機場30施設	排水機場のポンプ設備・電気設備等の保守点検等	13,276,548
排水機場遊水池等しゅんせつ業務委託	白塙排水機場 藤方第二排水機場	排水機場の土砂等のしゅんせつ	10,886,400

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
一身田排水機場ポンプ設備 (1号ポンプ) 改築工事	一身田平野地内	排水ポンプの更新	86,065,200

《事業評価》

排水機場各設備の適正な維持管理や老朽化した設備の修繕により、排水機能を確保することができた。

担当 下水道施設課

款 8 土木費 項 4 港湾費 目 1 港湾管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
90,312,257 円	円	251,280 円	500,000 円	円	89,560,977 円

1 港湾・海岸維持管理事業 予算現額 3,290,000 円
事業決算額 2,675,355 円
予算執行率 81.3 %

《事業概要》

県からの受託事務として、重要港湾津松阪港（津港区）に出入する内外貿貨物の取扱量等の港湾統計調査のほか、御殿場海岸広場や雲出臨港緑地の維持管理を行った。

《事業評価》

港湾統計調査を適正に行うことができた。また御殿場海岸広場や雲出臨港緑地の維持管理に努め、市民が憩える場所の提供ができた。

担当 建設政策課
河川排水推進室
津北工事事務所
津南工事事務所

2 港湾整備事業 予算現額 2,552,000 円
事業決算額 857,379 円
予算執行率 33.6 %

《事業概要》

重要港湾津松阪港の港湾計画に基づき、港湾整備等の事業化を図るため、県や国との協議・調整等を行った。

なお、執行率が33.6%となった主な要因は、港湾整備事業（1,620,000円）を平成29年度へ繰越したことによる。

《事業評価》

港湾の施設整備について、管理者である県や関係機関と連携し、老朽化した港湾施設の改修に向け、事業の進捗を図ることができた。

担当 事業調整室
河川排水推進室

3 津なぎさまち管理運営事業	予算現額 87,154,000 円
	事業決算額 86,779,523 円
	予算執行率 99.6 %

《 事業概要 》

海上アクセス拠点である津なぎさまちにおいて、指定管理者制度による施設の適正な維持管理を行い、市民の憩いの場の提供に努めた。

また、安定した運航事業を確立するために、運航事業者や関係部局等と連携しながら利用促進に努めた。

区分	内容	金額（円）
海上アクセス拠点管理委託料	指定管理者による施設の維持管理	38,433,960
駐車場用地購入費	第5駐車場用地の取得	27,000,000
駐車場用地借上料	第2～第5駐車場 計320台 第2～第4駐車場 286台 第5駐車場（2ヶ月分） 34台	14,000,000

高速船利用者数（人）	277,590
------------	---------

《 事業評価 》

指定管理者制度により施設利用者の利便性、快適性に配慮した適正な施設の管理運営を行うことができた。

海上アクセスの利用促進への取組として、県や運航事業者、中部国際空港などと連携し、主要就航先において観光キャンペーンを実施し、海上アクセス事業のPRを行った。

高速船の運航においては、運航事業者と協議を進めてきた結果、平成28年12月20日から2便（往復）増便され、15便（往復）となり、伊勢志摩サミット後の観光客の増加や松阪航路の休止により、利用者が前年度と比べて約6%増加した。

また、運航事業者との間で、運航事業に係る赤字補填は行わないことなど、現協定を変更することなく、これまでと同条件で今後10年以上運航事業を継続することで合意し、将来に向けた安定的な運航を確保することができた。今後も引き続き県や運航事業者などと連携し、より一層の利用促進等を図っていく必要がある。

担当 交通政策課

款 8 土木費 項 4 港湾費 目 2 ヘリポート運営費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
1,637,391 円	円	円	円	円	1,637,391 円

1 伊勢湾ヘリポート管理運営事業	予算現額 1,768,000 円
	事業決算額 1,637,391 円
	予算執行率 92.6 %

《 事業概要 》

指定管理者制度による安全性の確保に留意したヘリポートの適正な管理運営を図ることにより、ヘリポートの円滑な運営を行った。

《事業評価》

施設の管理について、指定管理者と連携し、安全性を第一に考えたヘリポートの適正な管理運営を行うことができた。

なお、着陸回数は1,229回で前年度比25回の増加となった。

今後も引き続き、指定管理者等と協力し、三重県内の唯一の公用ヘリポートとしての機能が発揮できるよう施設の適切な維持管理に努める必要がある。

担当 交通政策課

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 1 都市計画総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
782,550,518円	45,270,000円	22,627,180円	5,400,000円	67,433,910円	641,819,428円

2 交通政策関係事業	予算現額 249,174,000円
	事業決算額 247,540,408円
	予算執行率 99.3%

《事業概要》

平成27年3月31日に策定した津市地域公共交通網形成計画に基づき、市内外への移動手段を確保するため、市自主運行バス及びコミュニティバスの運行を行うとともに、市民自主運行バス事業及び地域住民運営主体型コミュニティ交通事業に補助を行った。

コミュニティバスの運行については、地域住民や利用者の意見を踏まえ、必要に応じた運行の見直しと改善を図った。

また、路線バス及びコミュニティバスが運行されていない地域等においては、地域住民運営主体型コミュニティ交通事業補助金の活用を図り、高松山団地乗合ワゴン、白山町二俣地区及び上佐田地区における乗合タクシー事業に対し支援を行った。

○市自主運行バス委託料 延べ利用者数 105,843人 金額 54,087,480円

収支の悪化により廃止となった民間事業者による営業バス路線について、市民の日常生活における移動手段を確保するため、業務委託により廃止代替バスとして維持を図った。

なお、対象路線は6路線（三行線、津新町大里線、安濃線、亀山椋本線、多気線及び名張奥津線の一部）である。

○市民自主運行バス事業補助金 延べ利用者数 14,362人 金額 4,000,000円

既存路線バスとの連携を保ちながら市民の交通手段の充実を図り、交通の利便性の確保に寄与することを目的として、非営利活動法人が主体となって実施する事業に対し補助を行つた。

○コミュニティバス運行事業 延べ利用者数 88,738人 金額 156,796,822円

市内8地域（久居、河芸、芸濃、美里、安濃、一志、白山及び美杉地域）において、24ルートを運行しており、乗降調査や利用者・地元住民からの意見を踏まえ、地域の特性やニーズを把握し、地域の実情に応じた運行の見直しと改善を行つた。

○地域住民運営主体型コミュニティ交通事業 延べ利用者数 164人 金額 134,000円

路線バス及びコミュニティバスが運行されていない地域等において、地域住民の移動手段の確保に寄与することを目的として、地域住民が運営主体となって行うコミュニティ交通事業に対し補助を行つた。

《事業評価》

平成27年3月31日に策定した津市地域公共交通網形成計画に基づき、市民の移動手段を確保するため、市自主運行バスの運行委託及び市民自主運行バス事業への補助を行い、バス運行事業の継続に取り組むことができた。

コミュニティバス運行事業については、利用者や地域住民の声を反映しながら、必要に応じた運行の見直しと改善を行い、利用者にとって、利便性をより一層高めることができた。

地域住民運営主体型コミュニティ交通事業については、高松山団地の乗合ワゴン及び白山地域の2地区における乗合タクシーの運行について、問題点・課題の整理、分析、運行見直しなどを行い、同事業への支援を行った。

また、津市地域公共交通活性化協議会と連携して、公共交通の見える化の推進（インターネット路線検索サイトへのコミュニティバス時刻表データ等の提供）や車の賢い使い方の啓発（モビリティマネジメントシステムの作成）を行うことで、公共交通の利用促進に取り組むことができた。

担当 交通政策課

3 都市計画関係事業

予算現額	19,596,000 円
事業決算額	19,577,516 円
予算執行率	99.9 %

《事業概要》

都市計画法に基づく各種許認可、届出事務及び都市計画に関する基本的な方針（都市マスター プラン）に基づく都市計画の決定及び変更等の事務を適切に執行した。

区分	委員数（人）	開催回数（回）	件数(件)	報酬（円）
都市計画審議会	15	1	5	63,000

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
都市計画図等修正業務委託	都市計画区域内	W e b G I S の都市計画情報の更新	84,240
津市都市マスター プラン策定業務委託	市内全域	次期津市都市マスター プラン及び立地適正化計画の策定	18,900,000

《事業評価》

都市マスター プランの方針に基づき、都市計画道路及び関係するエリアの用途地域について、都市計画審議会の議を経た上で、都市計画の変更を行った。

都市計画図等修正業務委託により、W e b G I S システムの都市計画情報を更新した。

また、津市都市マスター プラン策定業務委託により、次期津市都市マスター プラン及び立地適正化計画の策定に向け、次期津市都市マスター プラン全体構想編（案）及び立地適正化計画（案）を作成した。

担当 都市政策課

4 景観形成関係事業

予算現額	3,850,000 円
事業決算額	3,585,497 円
予算執行率	93.1 %

《事業概要》

三重県屋外広告物条例に基づく屋外広告物の許可・指導、景観法に基づく届出制度による建築物等の審査等によって、市域の良好な景観の形成に関する業務を行った。

また、津市景観計画における重点地区指定に向けて、地域住民主体の景観形成に関するルールづくり等の支援を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
重点地区指定等作業支援業務委託	景観計画における重点地区候補4地区及び重点地区	重点地区指定に係る技術支援など	2,168,640

屋外広告物取扱件数

区分	件数（件）	区分	件数（件）
はり紙・立看板	9	横断幕・アドバルーン	7
広告板・広告塔	2,302	その他	25
電柱等広告	4,888	合計	7,231

まちなみ修景整備事業

場所	種類	数量（基）	金額（円）
一身田町	消火器ボックスカバー	15	75,000

《事業評価》

三重県屋外広告物条例に基づき屋外広告物設置の許可や指導等を行ったことで、適正な掲示を誘導することができた。

景観行政団体として、景観法に基づく届出の審査を行い、建築物等の景観に対する配慮を求める良好な景観形成を図ることができた。

平成28年4月には、一身田寺内町地区を市内初の重点地区に指定するとともに、地元住民がまとめた「まちなみルール」をこの地区的景観形成基準として採用した。また、重点地区を対象とした「まちなみ修景整備事業補助金」制度を創設し、補助を行うことで、本市の特徴的な景観の保全・創出に寄与することができた。

さらに、芸濃町楠原地区、美杉町三多気地区、奥津地区及び多気地区において、景観形成基準の策定を目指して協議を行い、重点地区的指定に向けた取組を進めることができた。

担当 都市政策課

5 建築指導関係事業	予算現額 2,446,000 円 事業決算額 2,416,079 円 予算執行率 98.8 %
------------	---

《事業概要》

建築基準法に基づき、建築確認申請の受付及び審査、中間検査、建築確認を受けた建築物等の完了検査を行った。その他、特定行政庁が認める許可等に関する事務を行った。

申請受付等件数

区分	件数（件）
建築物等に関する確認申請	88
建築物等に関する完了検査申請	81
各種許可等申請	31
長期優良住宅認定申請	473
低炭素建築物認定申請	13

《事業評価》

審査、検査などの取扱いに関し、他の特定行政庁及び指定確認検査機関と情報交換を行うことなどにより、事務を円滑に遂行することができた。

担当 建築指導課

6 開発指導関係事業

予算現額	389,000 円
事業決算額	194,731 円
予算執行率	50.1 %

《事業概要》

市内で宅地開発等を行おうとする者に対して、良好な宅地水準を確保するため、面積や形状により都市計画法の許可及び指導要綱等の確認に関する事務処理や指導を行った。

なお、執行率が50.1%となった要因は、半田地内の陥没事故に係る事件で、最高裁判所において弁論等が開かれなかったことにより、出廷のための旅費が未執行となったことによる。

区分	件数(件)
開発行為許可、同変更許可申請	53
建築物の新築、改築若しくは用途変更の新設許可申請	27

区分	件数(件)
地位承継承認申請	2
開発登録簿の写し交付	94
指導要綱・その他	137

《事業評価》

開発事業等の申請や届出等に際し、開発事業者等との協議を行い、より良好な住環境や景観の保全・創出のため、事業者等に協力を求めながら適正な指導を行うことができた。

担当 開発指導室

7 都市整備関係事業

予算現額	1,632,000 円
事業決算額	1,598,518 円
予算執行率	97.9 %

《事業概要》

津インターチェンジ周辺地区と津なぎさまちについては、総合計画の位置付けに基づく拠点形成を目指すため、公共交通の結節点などにおける都市機能の充実・強化を推進し、魅力向上や、圏域内外との交流機能の充実を図った。

《事業評価》

津インターチェンジ周辺地区においては、新産業交流拠点として地域の実情に応じた土地利用の実現に向けて、国や県に対して法令改正及び規制緩和の要望を行った。

また、津なぎさまちにおいては、海上アクセス拠点はもとより、「みなとオアシス」にふさわしいにぎわいと潤いのある「みなんと」の整備に向けた調査・研究等の取組を行った。

担当 都市政策課

9 名松線復旧関係事業

予算現額	257,000 円
事業決算額	241,239 円
予算執行率	93.9 %

《事業概要》

平成27年度に完了した名松線の復旧事業に係る登記を行った。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
名松線関係復旧事業登記事務委託	美杉町八知ほか	名松線復旧事業に係る嘱託登記	241,239

《事業評価》

平成27年度までの復旧関係事業において実施した整備箇所に係る土地の登記を行うことができた。

担当 交通政策課

10 名松線利活用関係事業

予算現額	8,344,000 円
事業決算額	8,315,839 円
予算執行率	99.7 %

《事業概要》

地域住民の生活に根差した公共交通機関として、また観光資源として、名松線の利用促進により、交流人口を拡大し、沿線地域の活性化及び地域振興につなげるため、市内のみならず市外、都市圏においても P R 活動を行うなど、名松線及び沿線地域の魅力を紹介する取組を行った。

また、三重県及び松阪市と立ち上げた名松線沿線地域活性化協議会を通じて、広域的な連携を伴った P R 活動を行うとともに、JR 東海に協力を呼びかけた。

《事業評価》

全線運行再開以降、名松線沿線ウォークの開催や東京・大阪・名古屋の大都市圏を含む市内外での P R、名松線利用者無料臨時バス運行等を通じて名松線及び沿線地域の魅力を紹介することで、復旧後の1年間で延べ66,000人の利用者があった。

また、「名松線復旧一周年記念イベント」では、多くの鉄道ファンと復旧一周年を祝うとともに、沿線地域33店舗の加盟による、名松線利用者のおもてなしを目的とした「名松線利活用促進ネットワーク事業」の開始宣言を行い、新たなスタートを切ることができた。

担当 美杉・地域振興課

11 耐震化促進事業

予算現額	86,212,000 円
事業決算額	86,087,965 円
予算執行率	99.9 %

《事業概要》

津市耐震改修促進計画に掲げる耐震化率の目標達成に向けて、昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築された木造住宅について、大規模地震による被害の軽減を目的とし、木造住宅耐震診断住宅訪問啓発事業、木造住宅耐震診断事業、木造住宅耐震補強計画事業、木造住宅耐震補強事業、木造住宅除却事業の推進に努めた。

また、三重県地域防災計画に定める第一次緊急輸送道路の沿道建築物で、倒壊により道路を閉塞するおそれのある一定の高さを有する建築物の耐震診断を促進するため、避難路沿道建築物耐震診断事業を実施した。

委託名	委託場所	委託内容	金額(円)
木造住宅耐震診断住宅訪問啓発業務委託	市内全域	耐震化事業の周知及び無料耐震診断受診の促進 訪問件数：5,883件 無料耐震診断の申込：310件	4,110,000
木造住宅耐震診断等業務委託	市内全域	無料耐震診断の実施：610件 (うち、310件は上記「木造住宅耐震診断住宅訪問啓発業務委託」による申込)	28,255,200

区分	件数(件)	金額(円)
木造住宅耐震補強計画事業補助金	36	5,760,000
木造住宅耐震補強事業補助金	23	25,682,000
木造住宅除却事業補助金	68	20,009,000
避難路沿道建築物耐震診断事業補助金	1	2,043,000

《事業評価》

耐震化の促進のために、木造住宅耐震診断住宅訪問啓発業務委託による住宅への戸別訪問、耐震補強無料相談会の実施、耐震診断を受診した方へのダイレクトメールの発送など種々の啓発活動を実施した。また、耐震補強計画作成や補強工事、木造住宅の除却等への支援を行った。今後も引き続き普及・啓発に努めていく。

担当 建築指導課

12	空家等対策関係事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	2,984,000 円 2,935,203 円 98.4 %
----	-----------	------------------------	--------------------------------------

《 事業概要 》

本市の空家等対策に関する基本姿勢を明示することで、その全体像を市民が容易に把握できるようにするとともに、総合的かつ計画的に空家等対策を実施するため、津市空家等対策計画を策定した。

また、空き家の損壊に関する相談111件に対しては、現地確認を行った上で文書等により所有者に改善を促すとともに、定期的な現地パトロールを行い現状を把握し、所有者の改善対応が進んでいない場合は、所有者宅を訪問又は、繰り返し文書等で改善を促した。

さらに、空家等対策の推進に関する特別措置法に定める「特定空家等」で、所有者の改善対応が進んでいない場合は、同法に基づく「指導」の措置を4件、「勧告」の措置を1件行った。

委託名	委託内容	金額（円）
空家等対策計画策定業務委託	空家等対策の推進に関する特別措置法第6条に規定する空家等対策計画の策定	2,624,400

《 事業評価 》

平成27年度に行った空家外観調査や所有者アンケート等の結果を踏まえ、津市空家等対策委員会において学識経験者や関係団体の代表からいただいた意見をもとに、津市空家等対策計画を策定し、空家等対策に関する本市の基本姿勢とその対策内容を示した。

また、空き家の損壊に関する相談に対し、改善を促す文書の送付、訪問面談等により補修や除却等が行われ、44件が改善（うち「特定空家等」は13件が除却等により改善）された。今後も定期的なパトロールや所有者への改善促進、法に基づく段階的な措置等、繰り返し粘り強い対応を行っていく。

担当 都市政策課
建築指導課

13	狭あい道路整備事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	2,648,000 円 2,610,784 円 98.6 %
----	-----------	------------------------	--------------------------------------

《 事業概要 》

狭あい道路の拡幅整備に必要な用地を確保するため、道路拡幅用地の本市への寄附を目的とする測量、分筆登記、支障物件の除却等に要する費用の一部を助成し、土地の提供を受けた。

寄附を受けた道路拡幅用地

延長	244.8 m	面積	226.5 m ²
----	---------	----	----------------------

《 事業評価 》

事業開始前に関係団体向けの説明会を2回開催し、事前に制度の周知・啓発を行った。平成28年度実績として、本事業により11件の寄附を受けることができた。また、本事業の活用の有無に問わらず、セットバックのための道路の中心立会を42件実施した。今後も狭あい道路に係る窓口相談等の機会を捉え、制度の普及・啓発を行っていく。

担当 建築指導課

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 2 土地区画整理費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の内訳	一般財源
432,121,000 円	円	円	円	円	432,121,000 円 (うち都市計画税充当額) 179,557,000 円

1 土地区画整理事業	予算現額 434,658,000 円
	事業決算額 432,121,000 円
	予算執行率 99.4 %

《事業概要》

土地区画整理事業に係る物件移転補償費、宅地整地等工事費及び起債の償還など、事業の推進を図るため、土地区画整理事業特別会計へ繰出を行った。

《事業評価》

土地区画整理事業特別会計へ繰出を行うことにより、事業の推進に寄与することができた。

担当 都市政策課

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 3 街路事業費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の内訳	一般財源
1,483,882 円	円	円	円	円	1,483,882 円

2 街路整備関係事業	予算現額 1,487,000 円
	事業決算額 1,483,882 円
	予算執行率 99.8 %

《事業概要》

街路整備事業を円滑に進めるにあたり、保有地の除草業務を行った。

《事業評価》

街路整備事業に係る保有地の適切な維持管理を行うことができた。

担当 津北工事事務所
津南工事事務所

款 8 土木費

項 5 都市計画費

目 4 公共下水道費

決 算 額	財 源 内 訳				一般財源 (うち都市計画税充当額) 1,892,549,000 円
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の内訳	
5,775,656,000 円	円	円	円	円	

1 公共下水道事業

予算現額 5,849,517,000 円
 事業決算額 5,775,656,000 円
 予算執行率 98.7 %

《 事業概要 》

公共下水道事業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化するため、下水道事業会計へ繰出を行った。主に、雨水処理に要する経費、汚水処理に要する経費、流域下水道の建設に要する経費、下水道事業債の償還に要する経費等である。

公共下水道事業	5,227,015 千円	(繰出基準額 3,829,646 千円)
特定環境保全公共下水道事業	548,641 千円	(繰出基準額 537,082 千円)

《 事業評価 》

下水道整備を積極的に推進し公共下水道の普及を図る中で、下水道事業会計への繰出を行い、経営の健全化を促進強化することができた。

担当 下水道総務課

款 8 土木費

項 5 都市計画費

目 5 公園費

決 算 額	財 源 内 訳				一般財源 (うち都市計画税充当額) 3,877,000 円
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の内訳	
420,923,868 円	19,645,000 円	円	6,700,000 円	5,335,110 円	

2 公園管理事業

予算現額 2,761,000 円
 事業決算額 2,399,489 円
 予算執行率 86.9 %

《 事業概要 》

各公園における施設情報の把握や各種要望への対応を、的確かつ円滑に行うために、公園管理システムのデータ整理を行った。

《 事業評価 》

公園管理システムを活用し、各公園における基本的な施設情報等を共有したことにより、建設整備課と津北工事事務所及び津南工事事務所との連携や各種要望への対応などを、より円滑に処理することができた。

担当 建設整備課

3 公園維持事業

予算現額 222,799,000 円
 事業決算額 218,217,775 円
 予算執行率 97.9 %

《 事業概要 》

公園管理について、地元自治会等へ清掃及び管理業務を委託するとともに、職員による巡回だけでなく、専門業者による遊具等施設の定期点検を実施し、都市公園等の利用者が、施設を安全かつ快適に利用できるように、適正な維持管理を行った。

津北工事事務所

区分	業務内容	金額(円)
公園施設修繕	トイレ、照明灯、ベンチ等修繕	26,394,934
自治会等への清掃及び管理業務委託	除草、清掃、剪定等	36,855,980
業者等への公園維持管理業務委託	除草、清掃、剪定等	72,119,585
公園施設点検等業務委託	浄化槽維持管理、遊具保守点検	12,349,283

津南工事事務所

区分	業務内容	金額(円)
公園施設修繕	トイレ、照明灯、ベンチ等修繕	2,388,230
自治会等への清掃及び管理業務委託	除草、清掃、剪定等	14,386,000
業者等への公園維持管理業務委託	除草、清掃、剪定等	21,211,058
公園施設点検等業務委託	浄化槽維持管理、遊具保守点検	3,229,211

《事業評価》

宅地開発により新設されるなど、所管する公園が増加しているが、地域住民の憩いや交流の場として利用していただけるように、地元自治会等への清掃及び管理業務委託などを実施し、適正な維持管理に努めることができた。

担当 建設整備課
津北工事事務所
津南工事事務所

4 公園整備事業

予算現額 174,493,000 円
事業決算額 150,744,420 円
予算執行率 86.4 %

周辺環境との調和を図りながら、レクリエーションや憩いの場などとして利用できるよう都市公園の整備を行った。

(1) 都市公園施設整備事業

《事業概要》

中勢グリーンパークについては、第3期エリアの園路や植栽等の整備を進め、岩田池公園については、公園北側のサブエントランス整備のための実施設計を行った。

また、既存の老朽化施設の計画的な施設更新を進めるため、津市公園施設長寿命化計画を策定した。

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
中勢グリーンパーク整備工事	あのつ台五丁目	植栽工、給水管路工、アスファルト舗装工、コンクリート系舗装工	25,235,280

《事業評価》

公園の整備計画を基本に、計画的かつ継続的な整備を行うことができた。

また、津市公園施設長寿命化計画の策定が完了し、老朽化施設の計画的な更新を進めることが可能となった。

(2) 各公園施設整備事業

《事業概要》

各公園の利用形態が変化するなかで、老朽化した施設の安全確保や地域住民のニーズに応えながら、都市公園の機能を維持するための施設整備を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
町民の森公園旧河芸プール跡地整備工事	河芸町浜田	植栽工、遊具組立設置工、アスファルト舗装工、コンクリート系舗装工、ベンチ・テーブル工、照明設備工、柵工	44,948,520
上井生公園ほか2園整備工事	一志町井生	コンクリート系舗装工、照明設備工、柵工	21,945,600
豊が丘なかよし公園ほか2園整備工事	豊が丘五丁目ほか2町	遊具組立設置工、柵工	3,896,640
南部緑地公園管理施設(照明灯)整備工事	高茶屋小森町	照明設備工	390,960

《事業評価》

老朽化が著しい施設については緊急度を勘案して各施設の整備を行うとともに、利用形態の変化に合わせ、幼児や小学生だけでなく、市民が日常的に都市公園等を利用できるよう再整備を行うことができた。

担当 建設整備課

5 緑化推進事業

予算現額	8,306,000 円
事業決算額	7,900,988 円
予算執行率	95.1 %

《事業概要》

地域緑化、家庭緑化の推進を目的に、記念樹配布事業、生け垣緑化用苗木配布事業を行った。また、公共空間の緑化推進を目的に、自治会・団体等への緑化・美化運動による花苗等の配布を行った。

緑化の普及啓発を図るため、春（3月）と秋（10月）の2回「津市民緑と花の市」を開催した。

第22回津市民緑と花の市の開催（平成28年9月30日から10月3日まで）

第23回津市民緑と花の市の開催（平成29年3月24日から3月26日まで）

苗木配布等事業

事業名	配布件数(本・件)		金額(円)
生け垣緑化用苗木配布事業	23		460,371
記念樹配布事業	結婚	120	534,750
	出生	434	
	新築	144	
	還暦	162	
緑化・美化運動事業	234		4,046,212

津市民緑と花の市

事業名	内容	来場者(人)	金額(円)
第22、23回津市民緑と花の市	報償金 印刷製本費 消耗品費 緑化行事運営等委託料等	2,179	1,169,472

緑化基金

平成27年度末 現在高(円)	平成28年度内			平成28年度末 現在高(円)
	利子(円)	寄附積立金(円)	取崩金(円)	
117,732,322	259,781	1,400,402	3,018,227	116,374,278

《事業評価》

「津市民緑と花の市」の開催、記念樹の配布、生け垣緑化用の苗木配布等により家庭や地域における緑化意識の向上に寄与することができた。

また、公共空間の緑化推進を図るための緑化・美化運動への参加団体も増加し、緑豊かで美しいまちづくりに関する意識の向上にも寄与することができた。

担当 都市政策課

款 8 土木費 項 5 都市計画費 目 6 市街地再開発費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
271,438,018 円	66,120,000 円	円	184,600,000 円	円	20,718,018 円

1 市街地再開発事業	予算現額 271,470,000 円
	事業決算額 271,438,018 円
	予算執行率 100.0 %

《事業概要》

建築敷地の統合、共同建物の整備及び道路・公園等の公共施設の一体的な整備により、市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図る。

主要事業としては、本市の玄関口である津駅の交通利便性をいかし、津駅前北部地区第一種市街地再開発事業を促進し、駅前にふさわしい市街地を形成する。

《事業評価》

総合計画に位置付けられた高次な都市機能が集積する都市拠点である津駅周辺地区においては、津駅栄町線の拡幅工事を実施するため地権者と協議を行い、事業に必要な土地の売買契約を締結することができた。さらに、土地の高度利用と都市機能の更新を図るために、市街地再開発事業の推進に向けて関係機関及び地権者と協議を行った。

担当 都市政策課

款 8 土木費 項 6 住宅費 目 1 住宅管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
423,711,605 円	21,650,000 円	円	円	328,250,405 円	73,811,200 円

2 住宅管理事業	予算現額 154,976,800 円
	事業決算額 153,708,563 円
	予算執行率 99.2 %

《事業概要》

入居募集、入退去関係業務、施設の維持管理修繕業務及び家賃の収納管理業務を行った。

入居申込状況

区分	件数(件)
募集戸数	116
応募者数	176
入居戸数	64
退去戸数	106

施設修繕対応状況

区分	件数(件)
修繕受付総件数	1,397
職員による修繕	346
業者による修繕	1,051

《事業評価》

低所得で住宅に困窮している方を対象に、公募により公平で的確な入退去関係業務を行うことができた。

また、市営住宅の維持修繕については、入居者の良好な住環境を維持するため、的確に対応し、日常生活に支障が生じないよう努めた。

家賃の収納管理業務においては、滞納初期段階の滞納解消に向けた納付指導を徹底するとともに、連帯保証人に対する履行請求や法的措置をより積極的に実施したことにより、前年度に比べ現年度分の収納率は3.9ポイント、過年度分の収納率は1.9ポイントそれぞれ向上し、収入未済額は大幅に減少した。

担当 市営住宅課

4 住宅施設改修事業

予算現額	95,461,200 円
事業決算額	95,461,200 円
予算執行率	100.0 %

《事業概要》

市営住宅は昭和25年から建設が行われ、特に昭和50年前後において多数の住宅が建設され、老朽化が著しいため、順次施設の改修や改善整備を行った。

工事名	施工場所	工事内容	金額(円)
藤方団地3号館外壁及び手摺改修工事	藤方	外壁改修・塗装、手摺改修 5階建1棟 改修面積(外壁) 1,906m ²	19,727,280
南阿漕1号館外壁等改修工事	阿漕町津興	外壁改修・塗装 5階建1棟 改修面積(外壁) 3,674m ²	28,473,120
高洲町アパート3号館受水槽改修工事	高洲町	受水槽改修 受水槽 F R P 製 12m ³ 1基	12,409,200
城山アパート受水槽改修工事	城山二丁目	受水槽改修 受水槽 F R P 製 13m ³ 1基	9,806,400

《事業評価》

居住水準の向上と住宅の長寿命化を図ることを目的に、計画的・継続的な施設維持を図るために社会資本総合整備計画（地域住宅計画）に基づき、大規模改修を行うことができた。

担当 市営住宅課